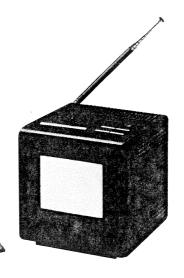
サービスガイド



シャーシ番号:SCC-C77A-A

この資料に掲載されている 表示価格は、消費税抜きです。

¥58.000 価格(税別)

売 平成元年(1989年)5月

補修部品表は別に発行されています。

RM-578Cのサービスガイド/補修部品表は 別冊で発行されています。

概略仕様

テレビ

受信方式 NTSC方式

受信チャンネル

VHF: 1~12チャンネル

UHF: 13~62チャンネル

アンテナ

VHF/UHF:ロッドアンテナ・75Ω外部アンテナ

端子(ミニジャック)

ブラウン管

4型インデックストロン90度偏向

有効画面

7.5×5.7cm、 9.5cm (幅×高さ、対角線径)

スピーカー

4cm 丸型

実用最大出力 0.3W (EIAJ/8Ω) 音声出力

入力端子

映像入力: ピンジャック、1Vp-p、75Ω

不平衡、同期負・音声入力: ピンジャック、500mVrms、 インピーダンス 47k Ω以上

出力端子

イヤホン端子: ステレオミニジャック、

負荷インピーダンス8~300Ω

電源

ダイバーシティ出力:ピンジャック、1Vp-p、75Ω DC12V付属のACパワーアダプターをつないでAC

電源で使用、または付属のカーバッテリーコード DCC-16A をつないで自動車のバッテリーで使用

消費電力

14W

最大外形寸法 $133 \times 133 \times 152$ mm(幅 \times 高さ \times 奥行き)

重量約

1.3kg

付属品

カードリモートコマンダー RM-578C (1)、ACパワーアダプター (1)、カーバッテリーコードDCC-16A (1)、取扱説明書 (1)、保証 書(1)、サービス窓口・ご相談窓口のご案内(1)

カードリモートコマンダー RM-578C

リモコン方式 赤外線パルス式

DC3V、マンガンリチウム電池

CR2025またはCR2025H

最大外形寸法 54×5.4×85.5mm (幅×厚さ×長さ)

30g (バッテリー含む)

ACパワーアダプター

定格入力電圧 AC100V、50/60Hz

定格出力電圧 DC12V

定格出力電流 1200mA

消費電力 20VA (50/60Hz)

63×54×92mm (幅×高さ×奥行き) 外形寸法

約2m コードの長さ

約800g

カーバッテリーコード

DC 12V 入力電圧 許容出力電流 12V:5A コードの長さ 約3m 重量 90g ₹5A 125V 使用ヒューズ

- このテレビは日本国内用ですから、放送規格の異なる外国ではお 使いになれません。
- 付属のACアダプターは日本国内用ですから、電源電圧の異なる外 国ではお使いになれません。
- 仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります が、ご了承ください。

インデックストロンカラーテレビ SONY

目 次

1.	概要 3	5.
2.	外 し方 2-1. 裏ぶたの外し方	
	2-2. J、D3、M 基板の外し方7	
	2-3. D2、H 基板の開き方8	
	2-4. A 基板の外し方 8	6.
	2-5. ブラウン管の外し方9	
		7.
3.	安全関連調整10	
4.	電気調整	
	4-1. A 基板調整12	
	4-2. B基板調整 ······12	
	4-3. D1 基板調整14	
	4-4. D2 基板調整14	
	4-5. D3 基板調整15	
	4-6. B基板、H基板調整 ······15	
	4-7. H基板調整16	

 - , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
5-1. ブロックダイヤグラム	17
5-2. 基板配置図	25
5-3, 回路図、プリント図	-25
5-4. 半導体外形図	-61

ダイヤグラム

6. 外装部分解図62

サービス、点検時には次のことにご注意下さい。

1. 注意事項をお守りください。

サービスのとき特に注意を要する個所については、キャビネット、シャーシ、部品などにラベルや捺印で注意事項を表示しています。これらの注意書き及び取扱説明書等の注意事項を必ずお守りください。

2. 感電にご注意を

このセットは、シャーシに交流電圧が印加されていますので、通電時にシャーシに触れると感電することがあります。従って、通電サービス時には、絶縁トランスの使用や手袋の着用、部品交換には差し込みプラグを抜くなど感電にご注意ください。内部には高電圧の部分がありますので通電時の取扱いに際してはご注意ください。

3. 指定部品のご使用を

4. 部品の取付けや配線の引きまわしはもとどおりに

安全上, チューブやテープなどの絶縁材料を使用したり, プリント基板から浮かして取付けた部品があります。また内部配線は引きまわしやクランパーによって発熱部品や高圧部品に接近しないよう配慮されていますので, これらは必ずもとどおりにしてください。

5. ブラウン管の取扱いは丁寧に

防爆形ブラウン管はセットに取付けられた状態では,爆縮に対して安全が確保されています。しかし取外した場合や背面からサービスする際,コーン部に衝撃を与えると危険です。取扱いには十分ご注意ください。

6. X線についてのご注意

X線に対しては、ブラウン管、高圧周辺回路等に配慮し 安全を確保しています。従って高圧周辺回路を修理する 時はブラウン管など指定の部品を使用し、回路変更は絶 対に行わないでください。指定以外の修理は高圧が上昇 し、ブラウン管からX線が発生することになります。

7. サービス後は安全点検を

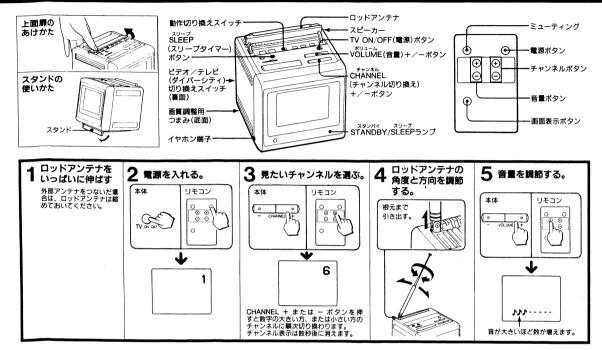
サービスのために取外したネジ、部品、配線がもとどおりになっているか、またサービスした個所の周辺を劣化させてしまったところがないかなどを点検し、さらにアンテナ端子その他外部金属部と差し込みプラグの刃の間の絶縁チェックを行うなど、安全性が確保されていることを確認してください。

(絶縁チェックの方法)

電源コンセントから差し込みプラグを抜き、アンテナを外し、電源スイッチを入れます。 $500\,V$ 絶縁抵抗計 [注] を用いて、差し込みプラグのそれぞれの端子と外部露出金属部(注 2] との間で、絶縁抵抗値が $IM\Omega$ 以上であること。この値以下の時はセットの点検修理が必要です。

- 〔注1〕やむをえず500 V 絶縁抵抗計が手持ちにない場合はテスター 等を用いて点検してください。
- 〔注2〕外部露出金属部

テレビを見るには



カードリモートコマンダー



電池の交換時期は?

リモコン操作をしてもテレビが動作しなくなったら交換時 期です。新しい電池と交換してください。

電池交換のしかた 電池ケースを引き

出します。

コインのようなもので少し引き出 し、そのあと手で引き出します。

→ 新しい電池CR2025または ▲ CR2025Hを電池ケースに 入れます。



・電池は乾いた布でよくふいてください。 +ーを逆に入れないでください。

3 電池を押さえなから、 元どおりに収納します。 電池を押さえながら、



- - た布でよくふいてください。 ・電池のプラス+とマイナス-を確認して正しく 入れてください。

電池のご注意

・金属製のピンセットなどで電池をつかまないで ください。ショートする恐れがあります。

・接触不良を防ぐため、使用する前に電池を乾い

・分解や加熱をしたり、水の中に入れたりしない でください。破裂するなどの危険があります。 また、捨てるときは燃えないゴミとして適宜、 処理してください。

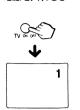
ボタン型電池についての注意

カードリモートコマンダーの電源にはボタン電池を使用しています。万一、 お子様が飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。 治療方法についてのお問い合わせ先は次のとおりです。

例日本中書情報センター 筑波中毒110番 電話 0298-52-9999 大阪中毒110番 電話 06-451-9999 (24時間受付)

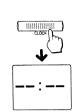
合わせる。

電源を入れる。



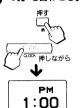
テレビがつきます。

例:午後 1 時15分に つ CLOCKボタンを ∠ 押す。



押している間だけ時刻表示の画 面になります*(数字は書で表

3 「時」を合わせる。



「時」ボタンを押すごとに数字が 1つ大きくなります。押し続け ると速く進みます。

5 時報と同時に CLOCK ボタンから 指を離す。 時計が動き

出します。

押しながら PM

「分」ボタンを押すごとに数字が 1つ大きくなります。押し続け ると速く進みます。

1:15

4 「分」を合わせる。

CLOCKポタンを押しても時刻が表示されないときは

上面の扉内の動作切り換えスイッチが 「チューニング」になっていませんか? 「テレビ」にしてください。

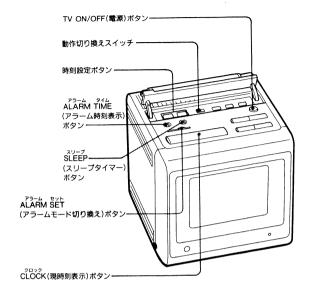


テレビが消えているときに現在時刻を確認す るには

CLOCKボタンを押します。カルガモが画面の左 から右に移動する間(10秒間)、現在時刻が表示さ れます。

夜中に目が覚めて時刻を知りたいときなどに便利 です。

> 今 v)) AM 3:28 ك د د



電源補償のバックアップについて

電源がはずれたり、停電になったりしても、約1日間なら時 計が遅れることはありません。1日以上過ぎると時計がリセッ トされ、時計表示がーー:--になります。時計を合わせ直 してください。

*初めてお使いになるときや、約1日以上電源をはずしておいてか らお使いになるときは、初めに--:--の表示が出、「時」また

は「分」のボタンを 1 回押すと 12:00AM の表示に変わります。

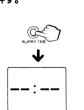
アラーム時刻を設定する前に、時計合わせをしてください。

例:午前6時30分に 設定する。 **2** ALARM TIMEボタンを 押す。 設定する。

電源を入れる。 テレビがつきます。



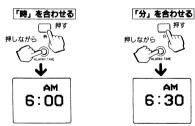
ブザーやテレビでお目覚めになるには



押している間だけアラーム時刻表示の画 面になります。(数字はピンクで表示さ れます。)

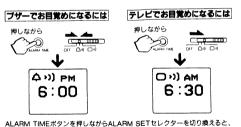
3 起きたい時刻に合わせる。

アラーム時刻の設定



「時」または「分」ボタンを押すごとに数字が1つ大きくなります。 押し続けると速く進みます。

ALARM SETセレクターをブザーかテレビに **4** 切り換える。



上図のように選んだマークが画面の左上部に表示されます。

テレビでお目覚めになりたいときは、あらかじめ見た い放送局を選び、音量を調節しておきます。

ブザーの音量は一定です。変えることはできません。

アラームが働いて鳴ったブザーやテレビの音は、イヤ ホンがつないであっても聞こえます。ただし、他の操 作ボタンを押すと聞こえなくなります。

+ 初やてわ使いになるこさや、約1日以上電源をはすして おいてからお使いになるときは、初めにーー:--の表 示が出、「時」または「分」のボタンを1回押すと、12: 00AMの表示に変わります。

テレビかつくようにした場合 ブザーが鳴るようにした場合 アラーム時刻になると ブザーが鳴る。 テレビがつく。 CLOCKボタンを押す。 ブザーやテレビを ブザーが止まり、約10秒間時 TV ON/OFFボタンを押す。 止めるには 刻表示が画面に出たあと消え「テレビが消えます。 ます。 約1時間後に消えます。 約10分間鳴り続けたあと切 ただし、その1時間の間に他 そのまま放っておくと | 和 10 カル の操作ボタンを押すと、1時 間たっても消えません。

アラーム時刻は一度設定すると、変更しない限り記憶されています。

ALARM SET セレクターを OFF 以外の位置に合わせておけば、翌日の同じ時刻にア ラーム時刻になるとアラームが働きます。 ラームが再び働きます。

電源をはずしてから約1日以上過ぎると

時計がリセットされてーー:--の表示になります。必要な場合は、時計合わせと アラーム時刻の設定をやり直してください。

アラーム時刻にブザーを鳴らしたり、テレビをつけたりしたくないときは ALARM SETセレクターをOFFにします。

テレビが消えているときにアラーム時刻を何時に設定したか確認するには

ALARM TIME ボタンを押します。押している間だけアラーム時刻が表示されます。

テレビを見なからおやすみ、ブザーやテレビで目覚めるには

アラーム時刻を設定し、SLEEPボタンを押します。 約1時間後にテレビが消え、ア

UHF放送が映るようにするには

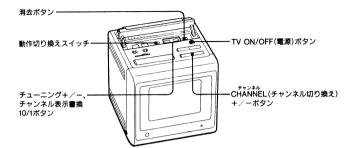
お買い上げ時には、CHANNELボタンを押すと1~12チャンネル が順番に映るように設定されています。

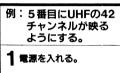
以下の手順に従って操作すると、UHF 放送を映るようにしたり、お好きな順序にチャンネルを並べ変えたりすることができます。 たとえば、CHANNELボタンを押すと、6、8、4、3、42、10 チャンネル……の順番に映るようにすることもできます。

バンド表示について

表 示	映っているチャンネル
L=VHF LOW	VHF 1~3チャンネル
H=VHF HIGH	VHF 4~12チャンネル
U=UHF	UHF 13~62チャンネル

チューニング + ボタンを繰り返し押すと、L→H→Uの順に映り、それぞれのバンドで低いチャンネルから高いチャンネルへと探します。チューニング - ボタンを押すと、逆の順に探します。

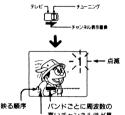








テレビがつきます。



バンド表示 くなります。

3 CHANNELボタンの - または + で何番目に42チャンネルを映したいかを**通**ぶ。



5にする(14番目まで選べます。)

4 扉内のチューニングボタン — または + を押して映したい チャンネルが映るようにする。



| | |42チャンネルの番組

ボタンを1回押すと一番近い放送局を受信して 止まります。希望の放送局の番組が映るまで繰 り返し押してください。

チューニング - ボタンを押してチャンネルを 探している際、電波状態によっては止まらすに 通過してしまう放送局があります。このような ときは、チューニング+ボタンを押して探して ください。

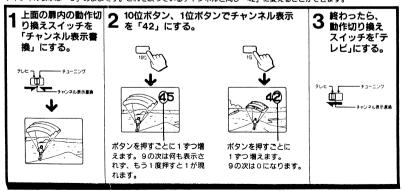
他に入れ換えたいチャンネルがあるときは、3 ~4の操作を繰り返します。

5 終わったら、動作切り換え スイッチを「テレビ」 にする。



チャンネル表示をお好みの数字に変えるには

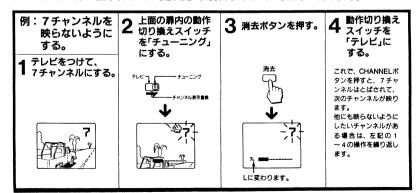
上記の例の場合、5番目に42チャンネルが映るようになりましたが、42チャンネルの番組が映っていても画面上のチャンネル表示は「5」のままです。これを映っているチャンネルと同じ「42」に変えることができます。



チャンネル表示は10位ボタン、 位ボタンを押すと現れ、指を離してから数秒後に消えます。 上記の動作を行っている途中でチャンネル表示が消えてしまったときは10位ボタンまたは1位ボタンを押すと再び現れます。

放送のないチャンネル、見たくないチャンネルを映らないようにするには

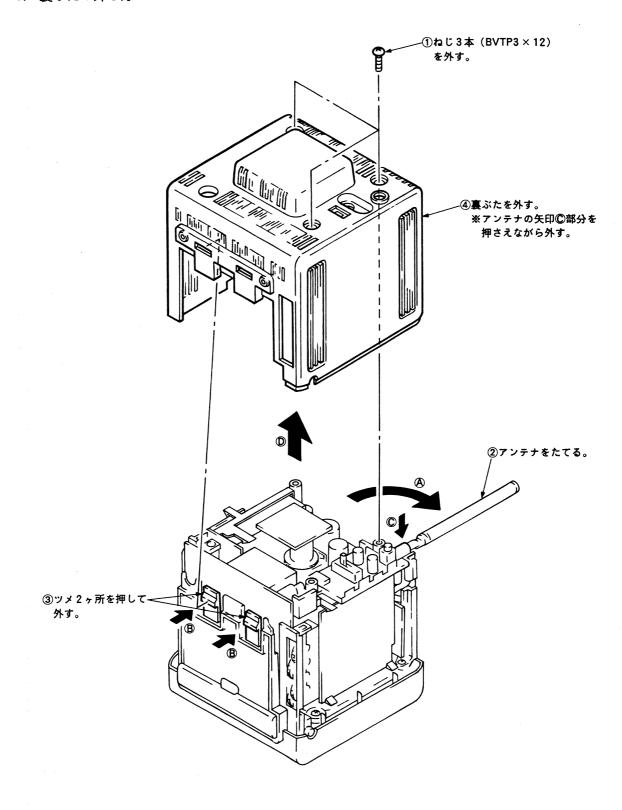
CHANNEL +/-ボタンを押してチャンネルを選ぶときに、必要のないチャンネルをとばすことができます。



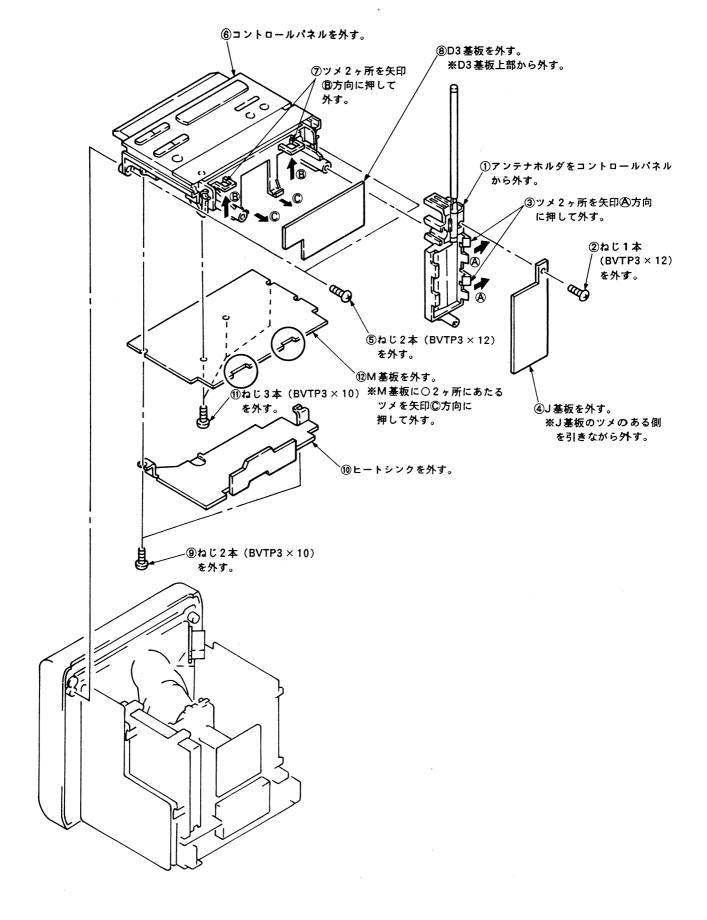
映らないようにしたチャンネルを、もう一度映るようにするには 「UHF放送が映るようにするには」と同じ手順で操作してください。

2. 外し方

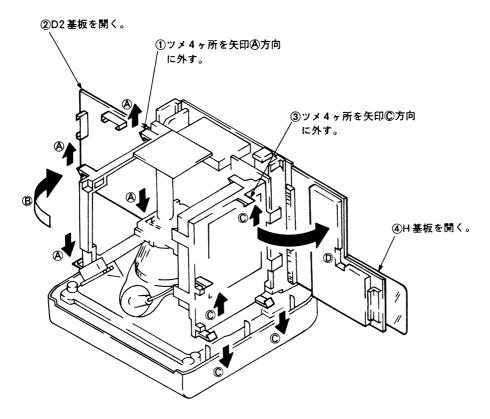
2-1. 裏ぶたの外し方



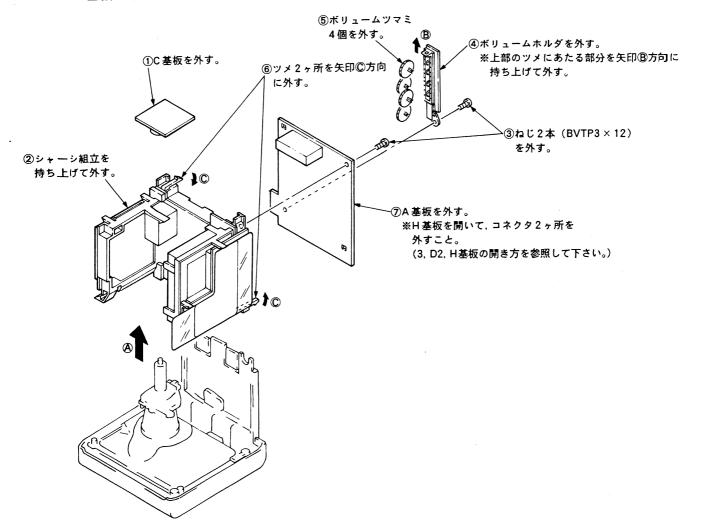
2-2. J. D3. M基板の外し方

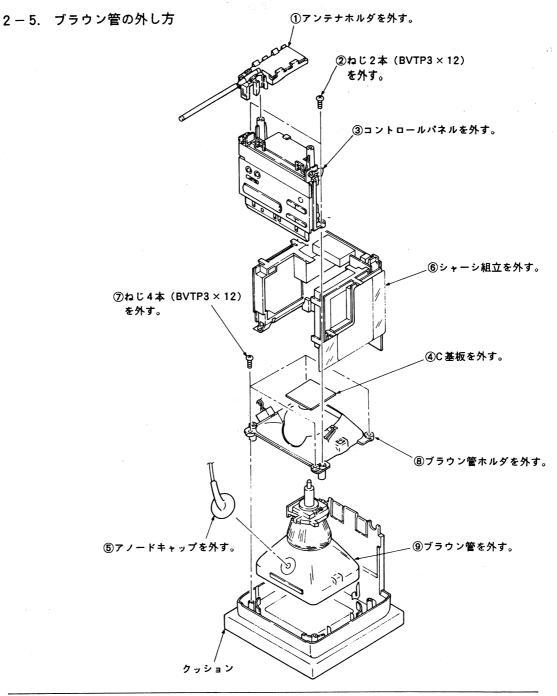


2-3. D2, H基板の開き方

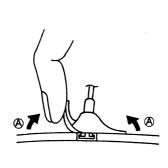


2-4. A基板の外し方

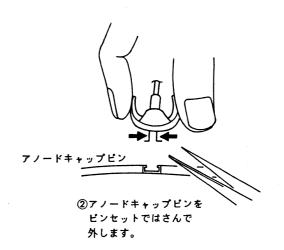




●アノードキャップの外し方 外し方手順



①ゴムキャップの両側を ②方向にめくります。



3. 安全関連調整

【図 R1543 の確認方法 (HV 電源回路の確認)】

以下の部品(回路図上□印)を交換したときは必ずこの調整を行なって下さい。

C1510, C1515, C1519, C1520, C1533, D1519, IC1502, Q1503, R1515, R1517, R1540, R1541, R1542, R1543, R1547, RV1501, T1501 (FBT)

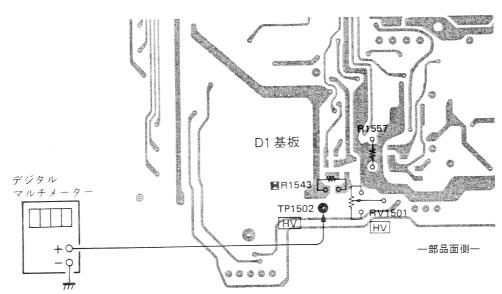
(D1基板)

確認方法

- 1. 直流安定化電源より $15.0^{+0.5}_{-0.0}$ V DCを入力します。
- 2. ドット信号を受像します。

ピクチャ …最小 明るさ……最小

- 3. TP1502の電圧が10.95V DC以下である事を確認します。
- 4. D1 基板の RV1501 (HV) を調整し高圧が最大になる様 にします。



【■R529, R530の確認方法(+Bホールドダウンの確認)】 以下の部品(回路図上■印)を交換したときは必ずこの調整を行なって下さい。

C507, C512, C513, C514, D504, IC201, R517, R518, R519, R522, R523, R524, R529, R530, Q502, Q503

(A基板)

D1518

(D1基板)

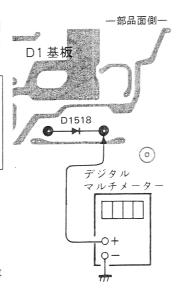
確認方法

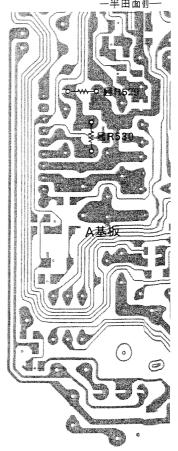
- 1. 直流安定化電源より 13.5 ± 0.1V DC を入力します。
- 2. モノスコ信号を受像します。

ピクチャ …最大

明るさ……50%

- 3. D1518カソードに 18.0 ± 0.8 V DCの電圧が出ている事を確認します。
- 4. D1518カソードに外部よりDC電圧を加えた時25.0V DC 以下の電圧でホールドダウン回路が動作しラスターが消える事を確認します。





【№ R1557の確認方法(+ B MAXの確認)】

以下の部品を交換したときは必ずこの調整を行なって下さい。

D1508, IC1501, R1504, R1534, R1535, R1557, T1502 (D1基板)

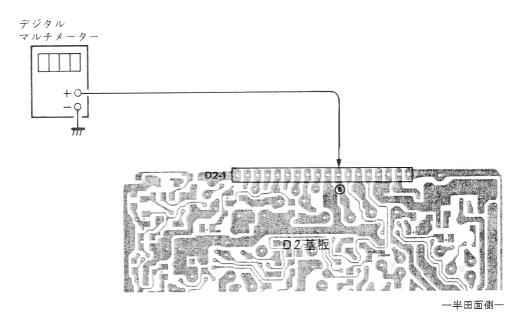
確認方法

- 1. 直流安定化電源より $15.0^{+0.5}_{-0.0}$ V DC を入力します。
- 2. モノスコ信号を受像します。

ピクチャ …最大

明るさ……50%

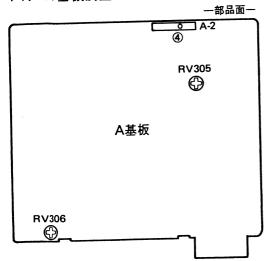
3. D2基板 D2 - 1 コネクター®ピンの電圧が 19.0V DC以下である事を確認します。



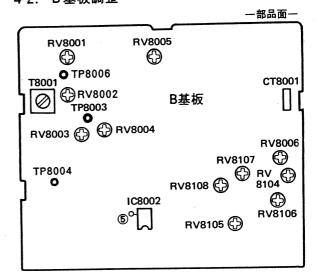


4. 電気調整

4-1. A 基板調整



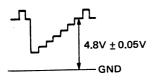
4-2. B基板調整



一部品面 一

サブブライト調整(RV305)

- 1. カラーバー信号を受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 カラー…… 標準 明るさ …… 標準 ヒュー…… 標準
- 3. A-2コネクター④ピンにオシロスコープを接続します。
- 4. RV305 を調整し4.8 ± 0.05V にします。



ブランキング DC 調整(RV8104)

一部品面一

O TP701

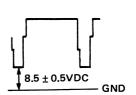
C基板

- 1. 全白信号を受像します。
- 2. C基板の TP701 にオシロスコープを接続します。
- 3. RV8104を調整し波形のシンクレベルを8.5 ± 0.5∀DCに します。

RV601

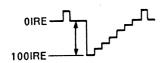
❽

D2基板



サブコントラスト調整 (RV306)

- 1. カラーバー信号を受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 カラー…… 標準 明るさ …… 標準
- 3. A-2コネクター④ピンにオシロスコープを接続します。
- 4. RV306 を調整し0IRE~100IREを2.0 ± 0.1Vにします。



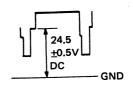
ホワイトピーク調整(RV306)

- 1. カラーバー信号を受像しクロマを切り白黒にします。
- 2. 輝度計をカラーバーの下の白にあてます。
- 3. RV306を調整し125 ± 5NITにします。



ランインホワイトレベル調整(RV8105)

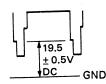
- 1. 全白信号を受像します。
- 2. C基板のTP701にオシロスコープを接続します。
- 3. RV8105を調整し波形のランインレベルを 24.5 ± 0.5 **V**DC にします。



一部品面一

シグナル DC 調整(RV8106)

- 1. 全白信号を受像します。
- 2. C基板の TP701 にオシロスコープを接続します。
- 3. RV8106を調整し波形の OIRE レベルを 19.5 ± 0.5 VDC にします。

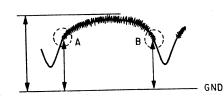


VCO調整 (CT8001)

- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. TP8004にデジタルマルチメーターを接続します。
- 3. CT8001を調整し2.3 ± 0.2VDCにします。

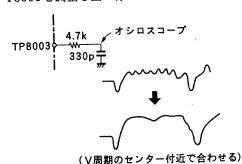
ランインレベル調整(RV8005)

- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 明るさ ……… 最大
- 3. RV8002 (A/D) を最大にします。
- 4. オシロスコープをTP8006に接続します。
- 5. A, B点を見てどちらか低い方を3.4VDCにします。
- 6. ピーク電圧が6.5Vp-p以下である事, この時 ID エラーが ない事を確認します。



バンドパストランス調整(T8001)

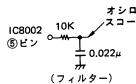
- 1. クロスハッチ信号を受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 明るさ ……… 標準
- 2. TP8003にフィルターを介してオシロスコープを接続し ます。
- 3. T8001を調整し図の様にします。



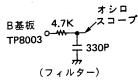
リニアリティミックス, リニアリティディレー (RV8003, RV8004)

1. 全赤信号を受像します。

2. IC8002⑤ピンにフィルターを介してオシロスコープを接 続します。



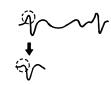
- 3. RV601 (D2基板) をセンターにします。
- 4. RV8003をゆっくり可変しV周期で見て一度発振状態に し、ゆっくり戻して発振がとまるところに調整します。
- 5. RV601 (D2基板) を回し一度発振状態にし, ゆっくり戻 して発振がとまるところに調整します。
- 6. RV8003を(3)と同様に再調します。
- 7. TP8003にフィルターを介してオシロスコープを接続し ます。



8. V周期にし振幅が最小になるようにRV8004で調整しま

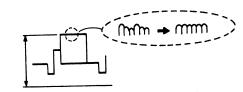


9. H周期 (V周期センター付近) で見て RV8006 を調整し H周期始めのトランジエントを除きます。



赤ドライブ青ドライブ調整(RV8107, RV8108)

- 1. 全白信号を受像します。
- 2. C基板のTP701に100:1のプローブを使用しオシロス コープを接続します。
- 3. RV8107, RV8108を調整しピーク電圧を赤, 緑, 青を等 しくします。



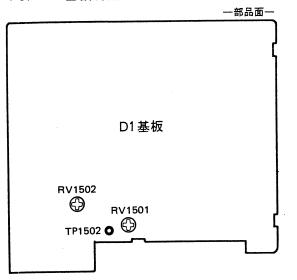
ランディング調整(RV8001)

- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. RV8001を調整し最も赤くなるようにします。

4-3. D1 基板調整

RM-578C/AC-41

KV-4SV2



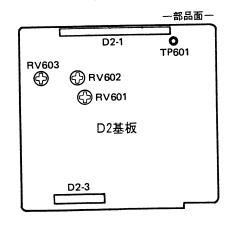
HV電圧調整 (RV1501)

- 1. カラーバーを受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 明るさ ……… 最大
- 3. TP-1502 にデジタルマルチメーター(入力インピーダン ス 100M Ω以上) を接続します。
- 4. RV1501を調整し9.2 ± 0.05V にします。

フォーカス調整 (RV1502)

- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. ピクチャ …… 最大 カラー…… 標準 明るさ ……… 標準 ヒュー…… 標準
- 3. RV1502を調整し画面全体が均一な赤になる様にします。

4-4. D2 基板調整



カソードバイアス調整 (RV603)

IC8001

0 TP8003

1. カラーバーを受像します。

TP8005

0

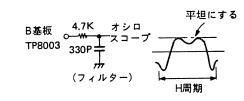
2. TP601 (又はB基板 TP8005) にデジタルマルチメーター を接続します。

B基板

3. RV603を調整し4.0 ± 0.2VDC にします。

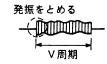
H SAW調整 (RV602)

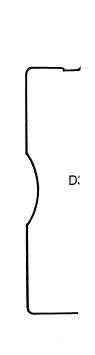
- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. B基板 TP8003 にフィルターを介してオシロスコープを 接続します。
- 3. RV602を調整し波形を平均に平坦にします。



H. リニアリティ, サーボゲイン調整(RV601)

- 1. 全赤信号を受像します。
- 2. B基板 TP8003 にオシロスコープを接続します。
- 3. RV601を回し一度発振状態にした後発振がとまるところ に調整します。
- 4. 画面上で発振がない事及び画面の左右両端が平均的に赤 い事を確認します。





- ピクチ 明るさ
- 2. RV681

<u>.</u>

) にデジタルマルチメーター

DC にします。

を介してオシロスコープを

and the second of the second o

平坦にする

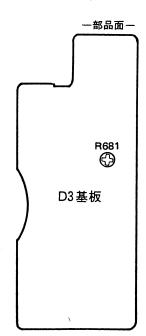
に平坦にします。

ン調整(RV601)

コープを接続します。 にした後発振がとまるところ

画面の左右両端が平均的に赤

4-5. D3 基板調整



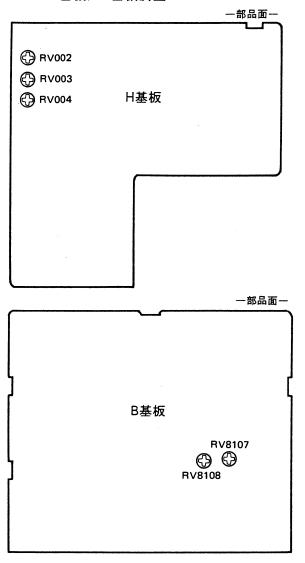
垂直振幅調整 (RV681)

1. モノスコ信号を受像します。 ピクチャ……最大 カラー…… 標準

明るさ ……… 標準 ヒュー…… 標準

2. RV681を調整し11.25±0.25コマにします。

4-6. B基板, H基板調整



ホワイトバランス調整 (RV002, RV003, RV004, RV8107, RV8108)

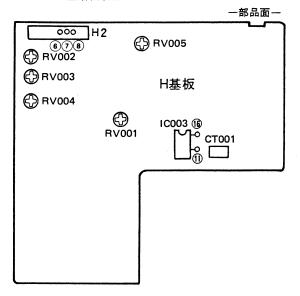
カットオフ調整 (H基板)

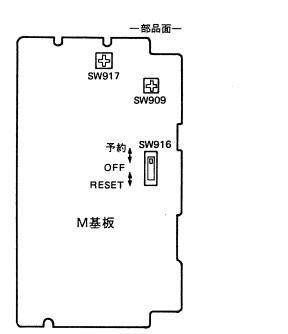
- 1) カラーバー信号を受像しクロマを切り白黒にします。
- 2) ピクチャ ······· 最大 色あい······· 標準 カラー ······・ 標準 明るさ·····・ 標準
- 3) RV002 (赤) RV003 (緑) RV004 (青) を調整し画面 右から2番目のストライプのホワイトバランスをとりま す。

ドライブ調整(B基板)

- 1) 全白信号を受像します。
- 2) ピクチャ ······· 最大 色あい······· 標準 カラー ······· 標準 明るさ······ 標準
- 3) RV8107 (赤ドライブ), RV8108 (青ドライブ) を調整 しホワイトバランスをとります。

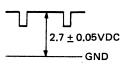
4-7. H基板調整





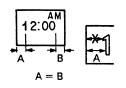
赤出力, 緑出力, 青出力調整 (RV002, RV003, RV004)

- 1. 全黒信号を受像します。
- 2. H2 コネクタ⑥, ⑦, ⑧ピンにオシロスコープを接続します。
- 3. RV002, RV003, RV004を調整し波形のペデスタルDC 電圧を2.7 ± 0.05VDC にします。



時計位置調整(RV001)

- 1. M基板のSW916を予約モードに設定します。
- 2. M基板のSW917 (アラーム) を押しながらSW909 (時) を押し, "12:00" を表示します。



3. RV001を調整しA=Bにします。

時計クロック調整 (CT001)

1. IC003 \oplus ピンを 47k Ω で 5V に接続し周波数カウンターを接続します。



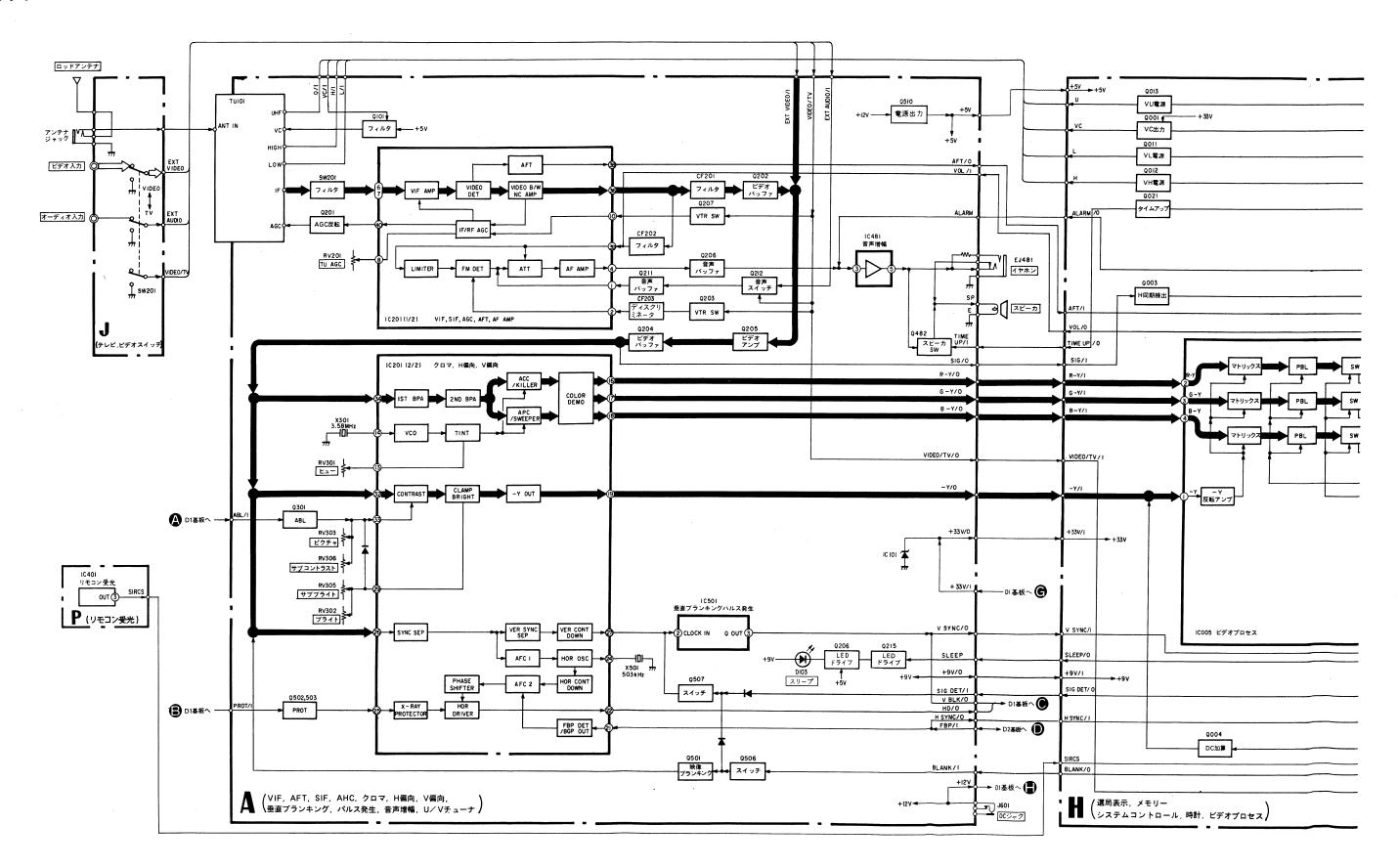
2. CT001を調整し2048.000~2048.008Hzにします。

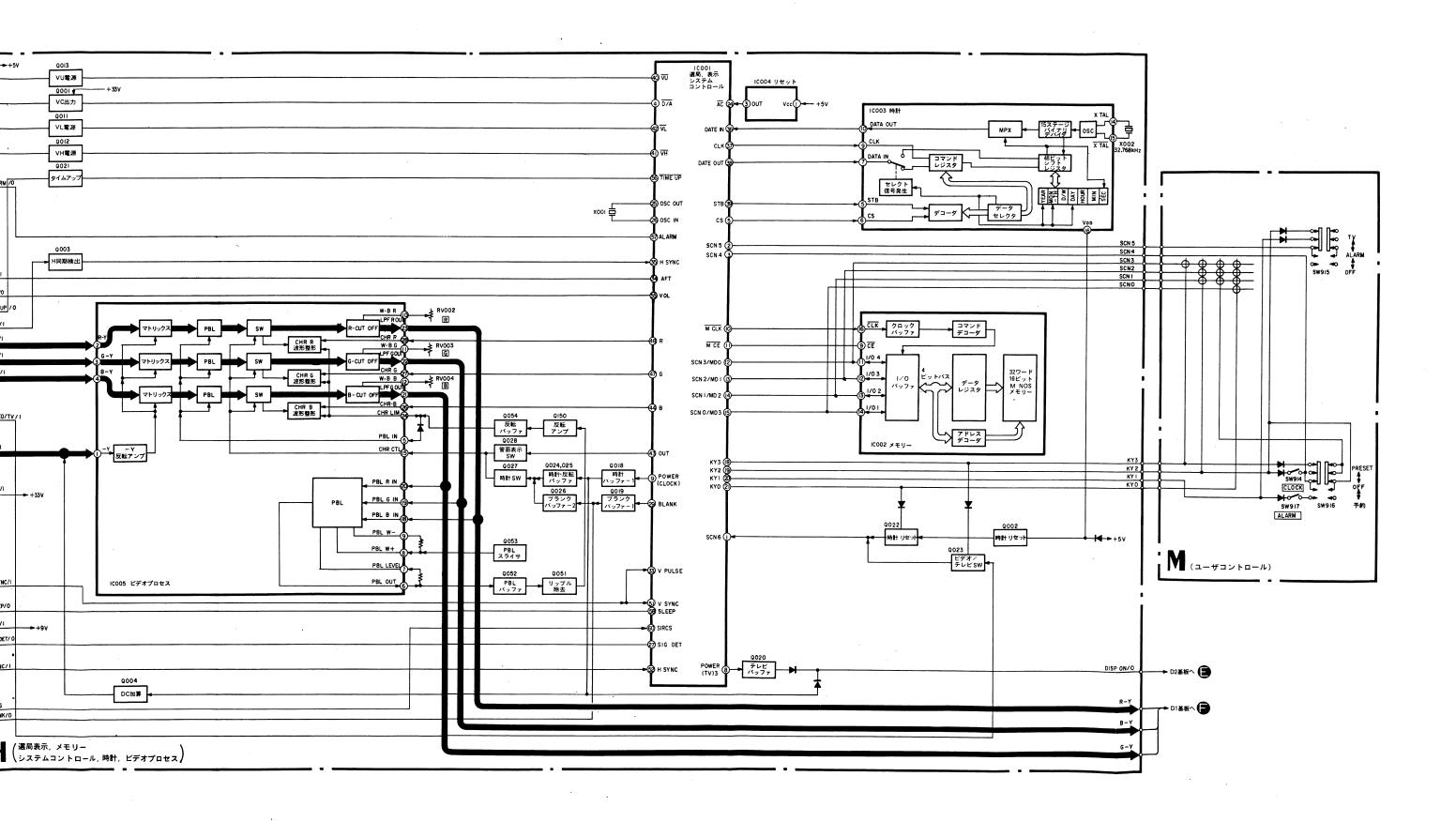
PBL調整 (RV005)

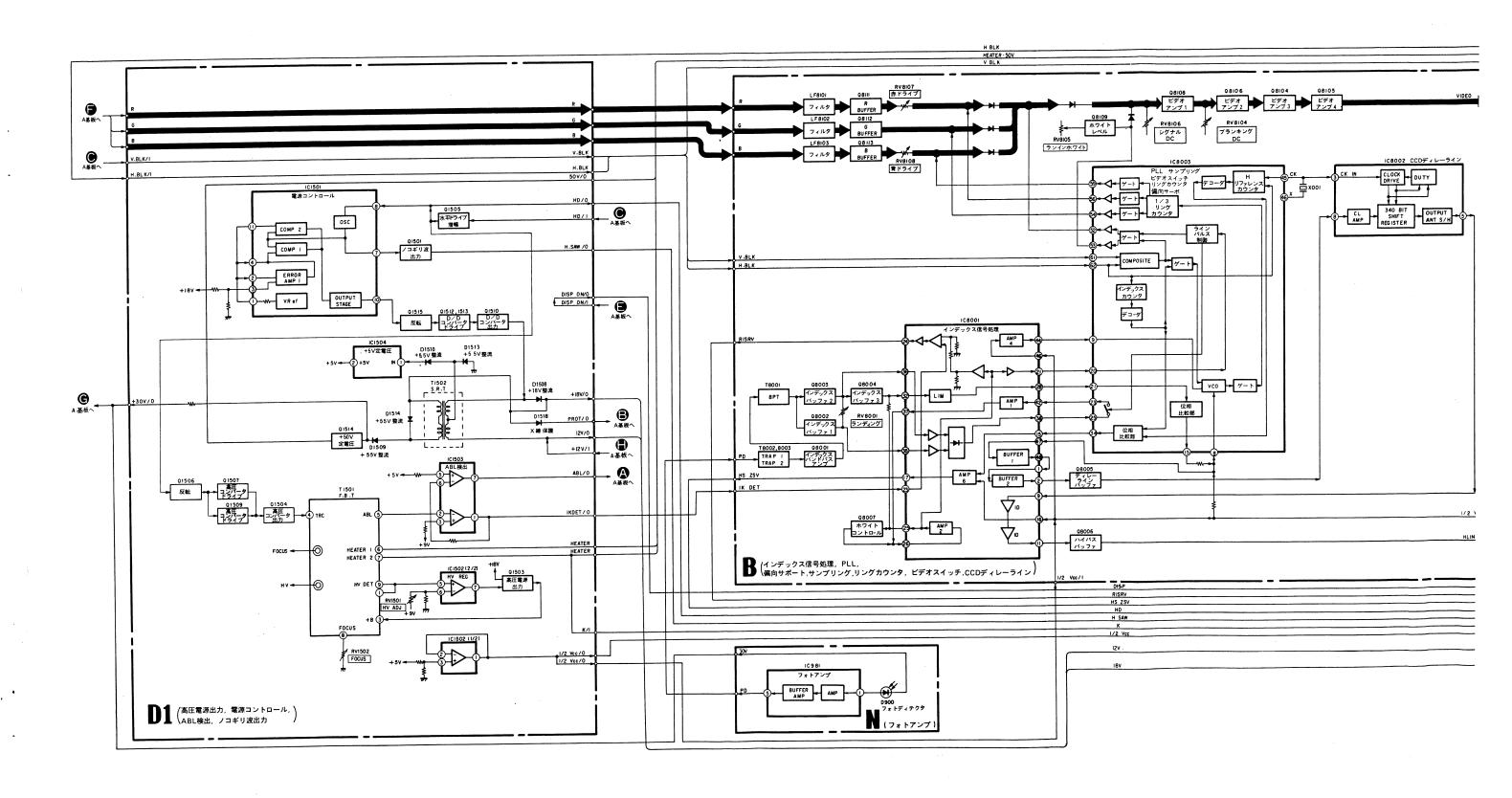
- 全赤信号を受像します。
 ピクチャ …… 最大 明るさ…… 標準カラー …… 最大
- 2. 輝度計を画面の センターにあてる。
- 3. RV005を調整し20±2NITにします。

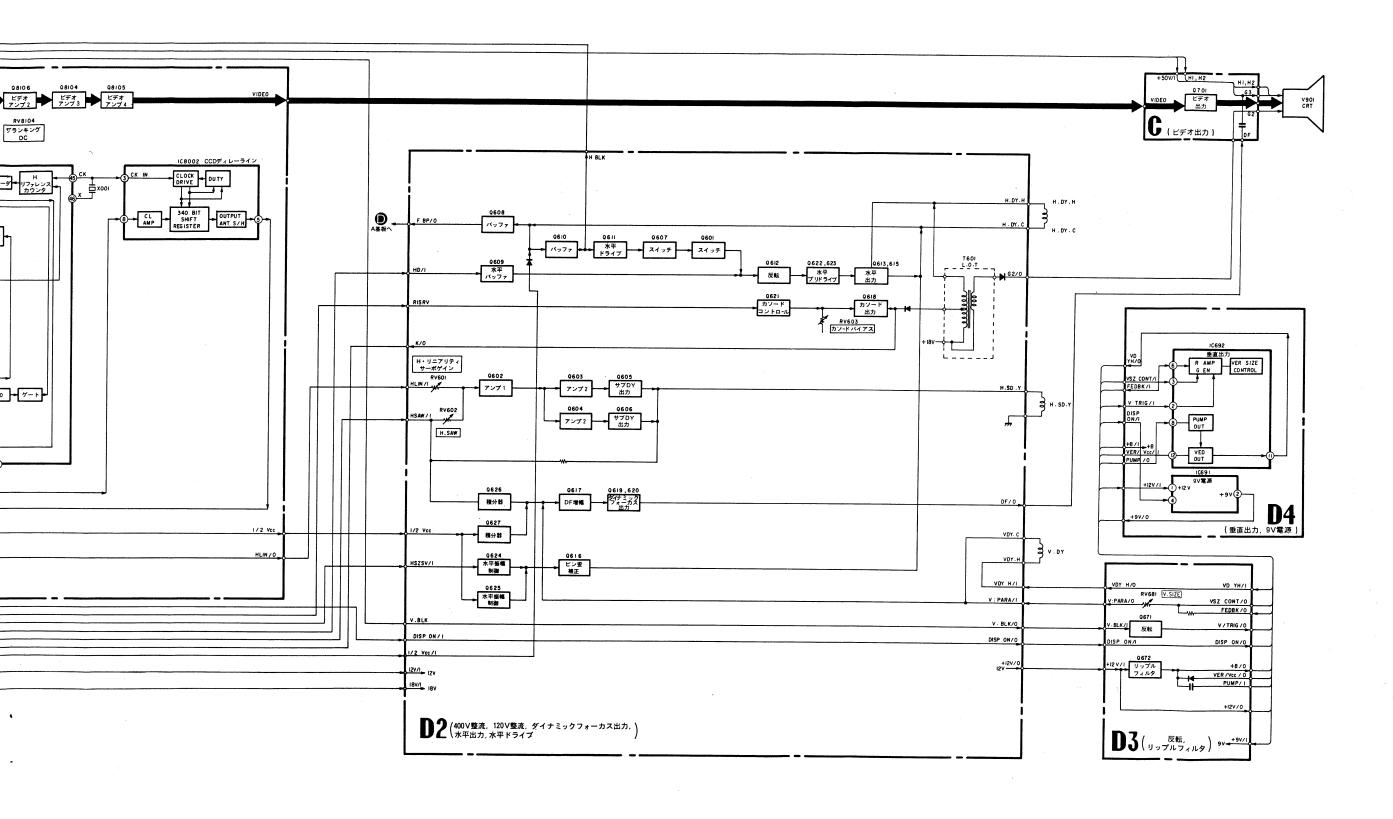
5. ダイヤグラム

5-1. ブロックダイヤグラム

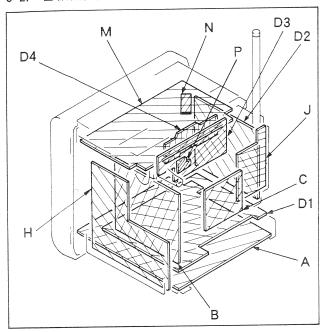








5-2. 基板配置図



□和部品	■調整部品
D1508, IC1501, R1504, R1534, R1535, R1557, T1502 (SRT) (D1 基板)	+ B Max R1557
C1510, C1515, C1519, C1520, C1533, D1519, IC1502, Q1503, R1515, R1517, R1540, R1541, R1542, R1543, R1547, RV1501, T1501 (FBT) (D1 基板)	HV Reg R1543
C507, C512, C513, C514, D504, IC201, Q502, Q503, R517, R518, R519, R522, R523, R524, R529, R530 (A基板) D1518 (D1基板)	+ Bホールドダウン R529, R530

5-3. 回路図, プリント図

▲および 師師印の部品は、安全性を維持する ために、重要な部品です。従って交換時は、 必ず指定の部品を使用して下さい。

。チップ部品交換時の注意

取り外した部品は再使用せず、未使用の部品をご使用ください。

タンタルコンデンサーのマイナス側は熱に弱いため、 注意してください。

- ・ケミコンを除くコンデンサーで耐圧50V以下のものは、
- その耐圧を省略。単位はすべて μ F(pltpF) ・定格電力表示のない抵抗は1/10Wです。 単位はすべて Ω 。
- ・「一つ印はヒューズ抵抗。
- ・ 人印は内蔵部品。
- ・ は、パネル表示名称及び調整名称。
- ・半固定抵抗及び可変抵抗器の特性カーブ(B)は省略
- 図印の部品の定数は、X線量規制の規格を満足させる ため、製造時セット毎に確認したものです。万一この 部品を交換する場合は、セットに付いている部品と同 一のものをご使用下さい。

また回路図上の□印の部品を交換した場合は,指定された調整,確認が必要です。確認の結果が指示した値と合致しない場合は,回印の部品を交換し必ず指示した値と合致するように調整して下さい。

(10,11ページの■R1543, R529, R530, R1557 の確認 方法参照)

一部品特性略称表一

・固定抵抗

RN : 金属被膜 RC : ソリッド FPRD : 不燃性カーボン FUSE : 不燃性ヒューズ RS : 不燃性酸化金属被膜 RB : 不燃性セメント RW : 不燃性巻線 ※ : 調整抵抗

・マイクロインダクタ

LF-8L :マイクロインダクタ

・コンデンサ

TA : タンタル PS : スチロール PP : ポリプロピレン

T :マイラ

MPS :メタライズドポリエステル MPP :メタライズドポリプロピレン

ALB : バイポーラ ALT : 高温用 ALR : ハイリップル

・回路図中の[__]で囲まれたシンボルはプリント基板上 にマウントされていませんので御注意下さい。

・電圧値は、カラーバーゼネレーターよりカラーバー信号を受信したときと対アース間の参考値。 (使用デジタルマルチメーター10MΩ/V DC)

・その他のモードは回路図中の電圧表参照。

・電圧値の単位はV(ボルト)

→ : 測定不能。

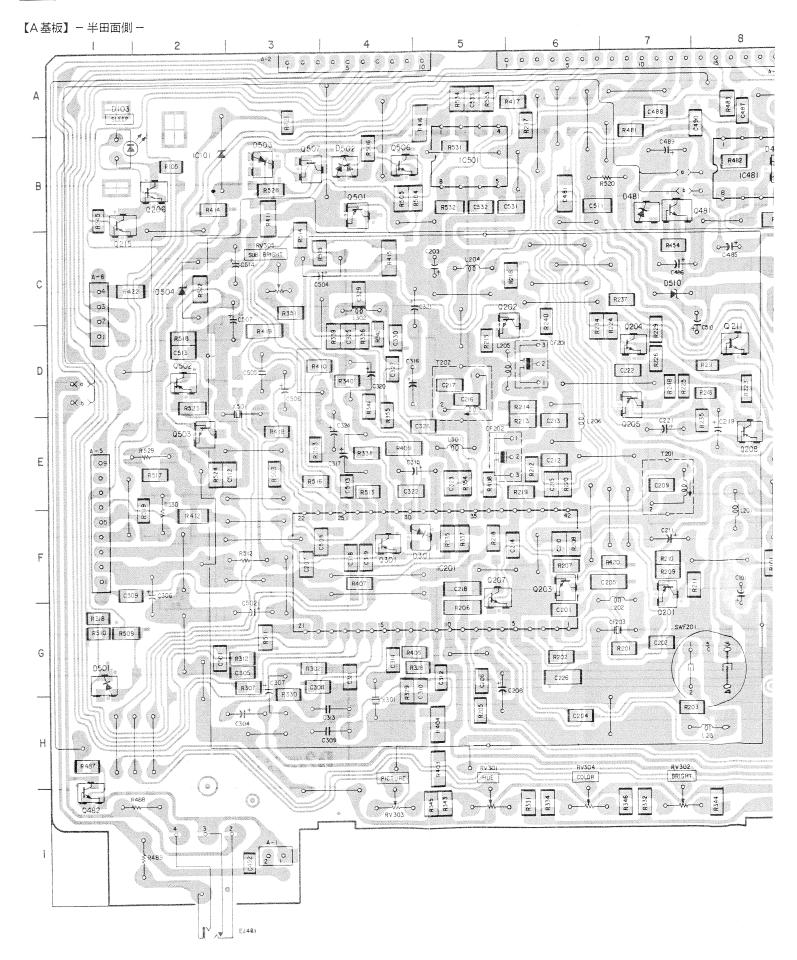
・ <u>▼</u>: B+ライン。

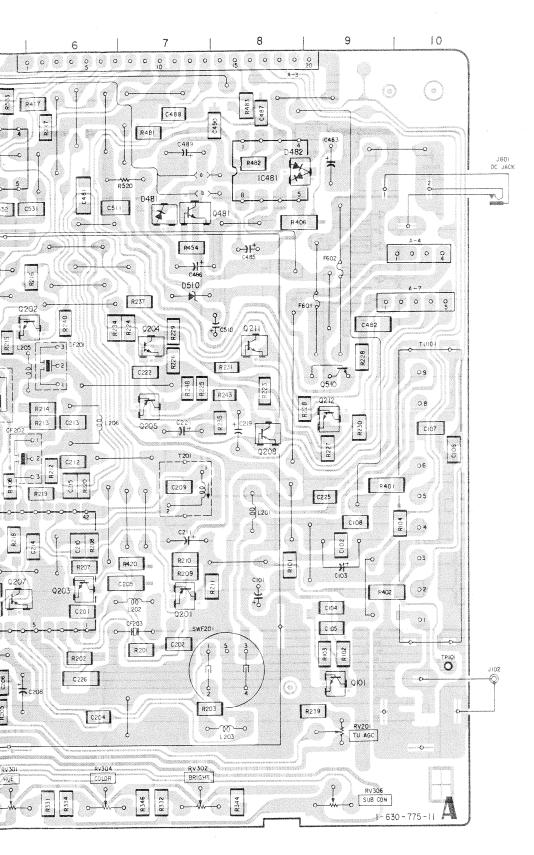
・ □▼: B-ライン。

(実測値は異なる場合があります。)

丸数字は波形表の番号。主要信号径路

A VIF, AFT, SIF, AHC, クロマ, H偏向, V偏向 垂直ブランキング, パルス発生, 音声増幅, U/Vチューナ





A 基板 - 半田面

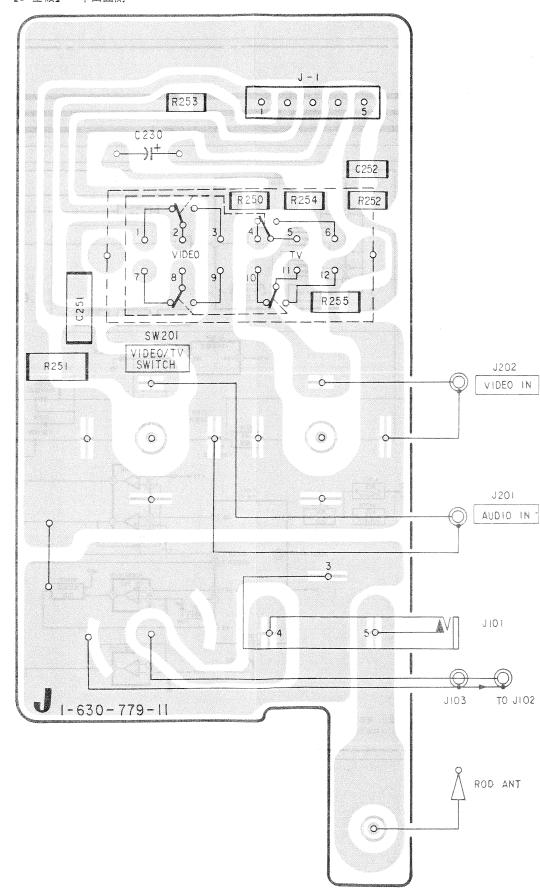
A 基板 -半田面-	
C IC101	RV303 I-4 RV304 I-6 RV305 C-3 RV306 I-9
トランジスタ	コイル T201 E-7 T202 D-5
Q201 F-7 Q202 C-6 Q203 F-6 Q204 D-7	
Q205 D-7 Q206 B-2 Q207 F-5 Q208 E-8 Q211 D-8 Q212 E-9 Q215 B-1 Q301 F-4 Q481 B-7 Q482 I-1 Q501 B-4 Q502 D-2 Q503 E-2 Q506 B-4 Q507 B-3 Q510 D-9	テストポイント TP101 G-10
タイオード D103 B-1 D301 F-5 D481 B-7 D482 B-8 D501 G-1 D502 B-4	
D503 B-3 D504 C-2 D510 C-7	
調整素子	
RV201 H-9 RV301 I-5	

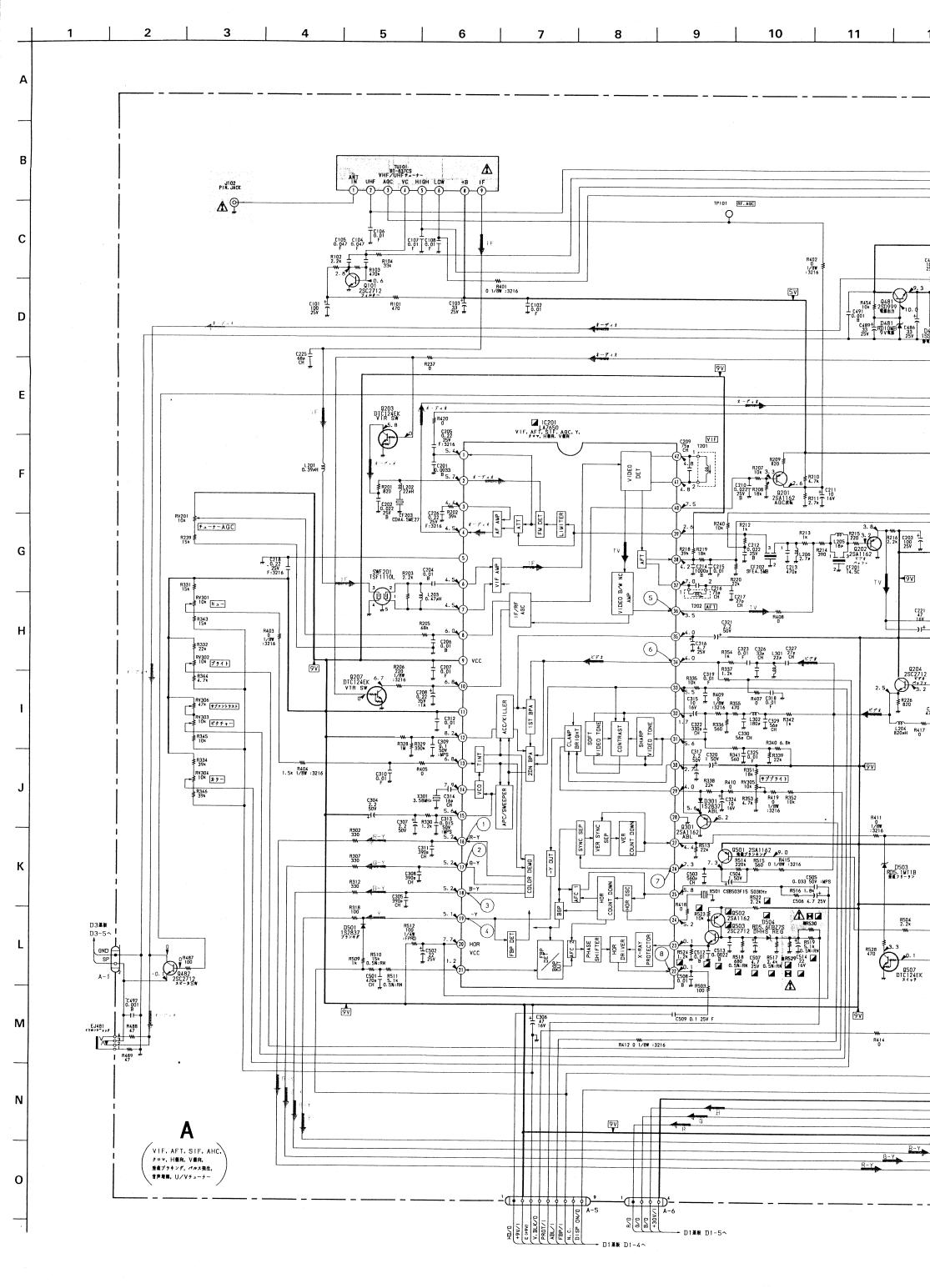
1-7

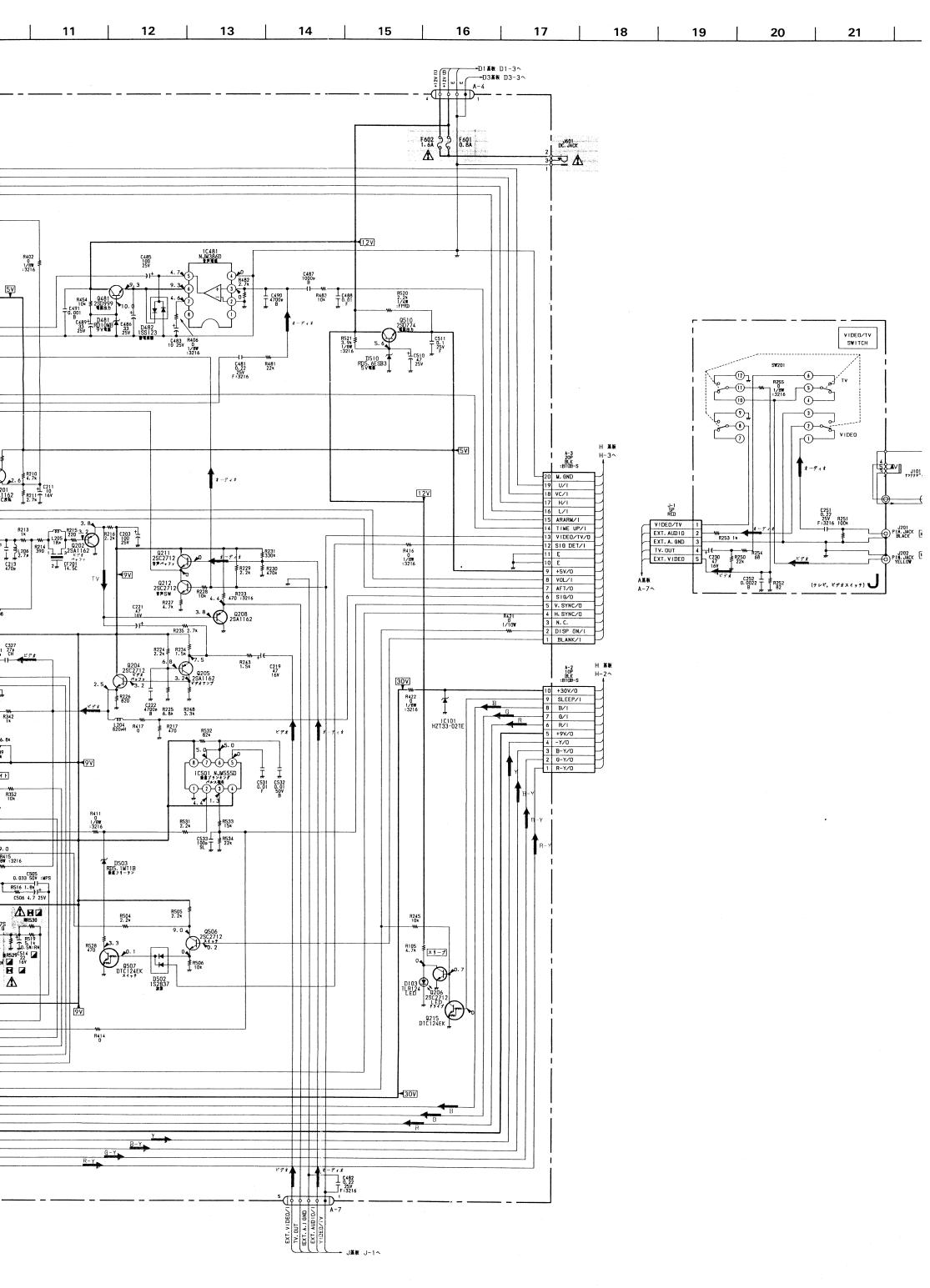
RV302

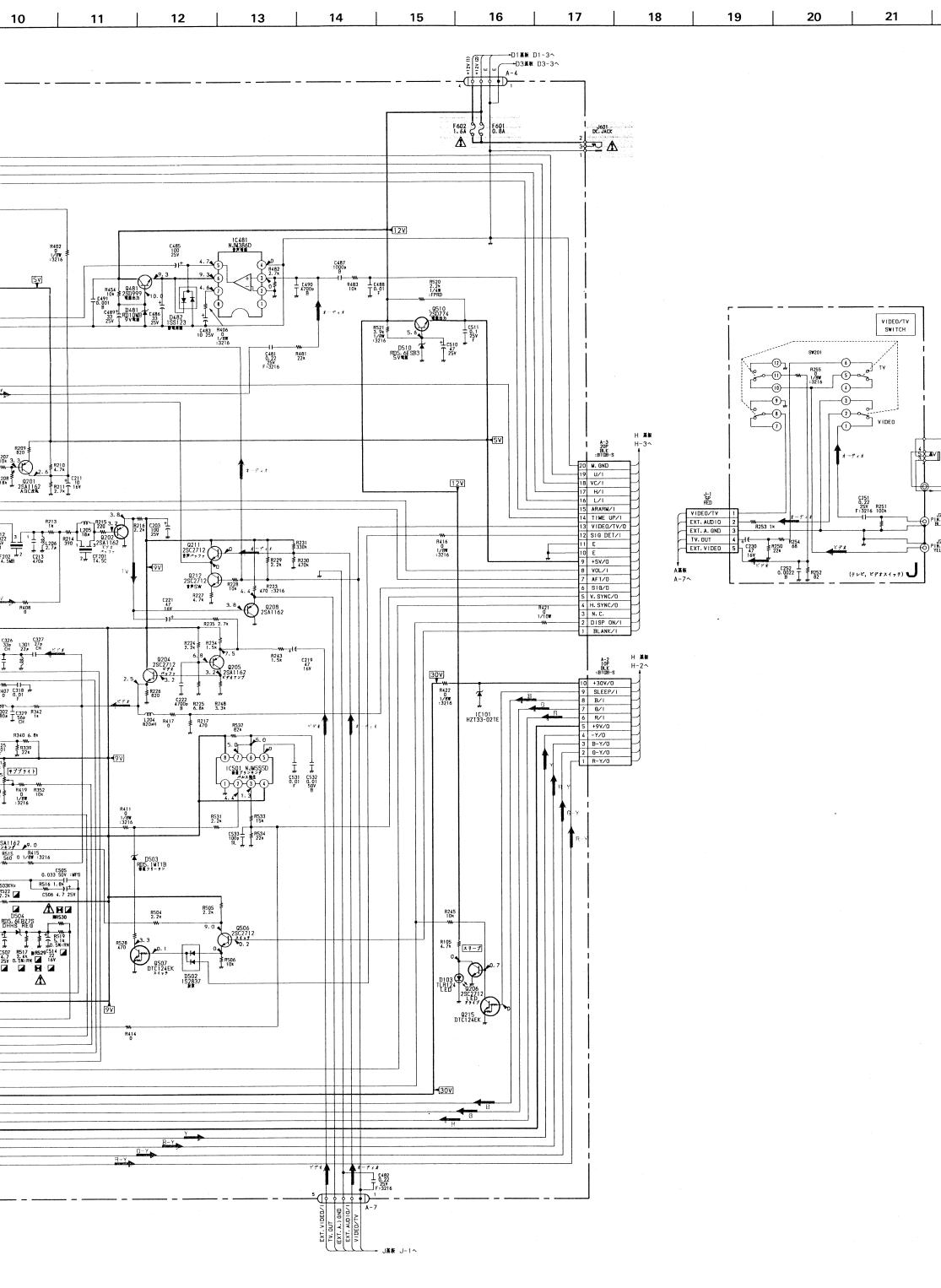


【J 基板】 - 半田面側 -



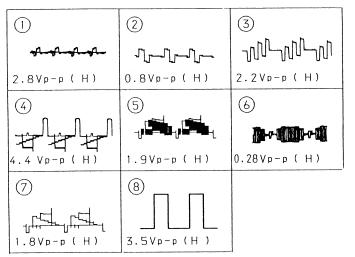


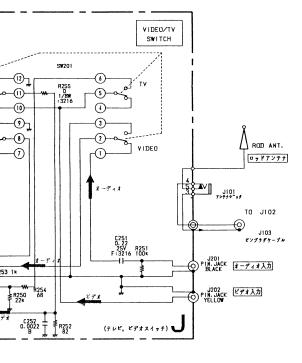


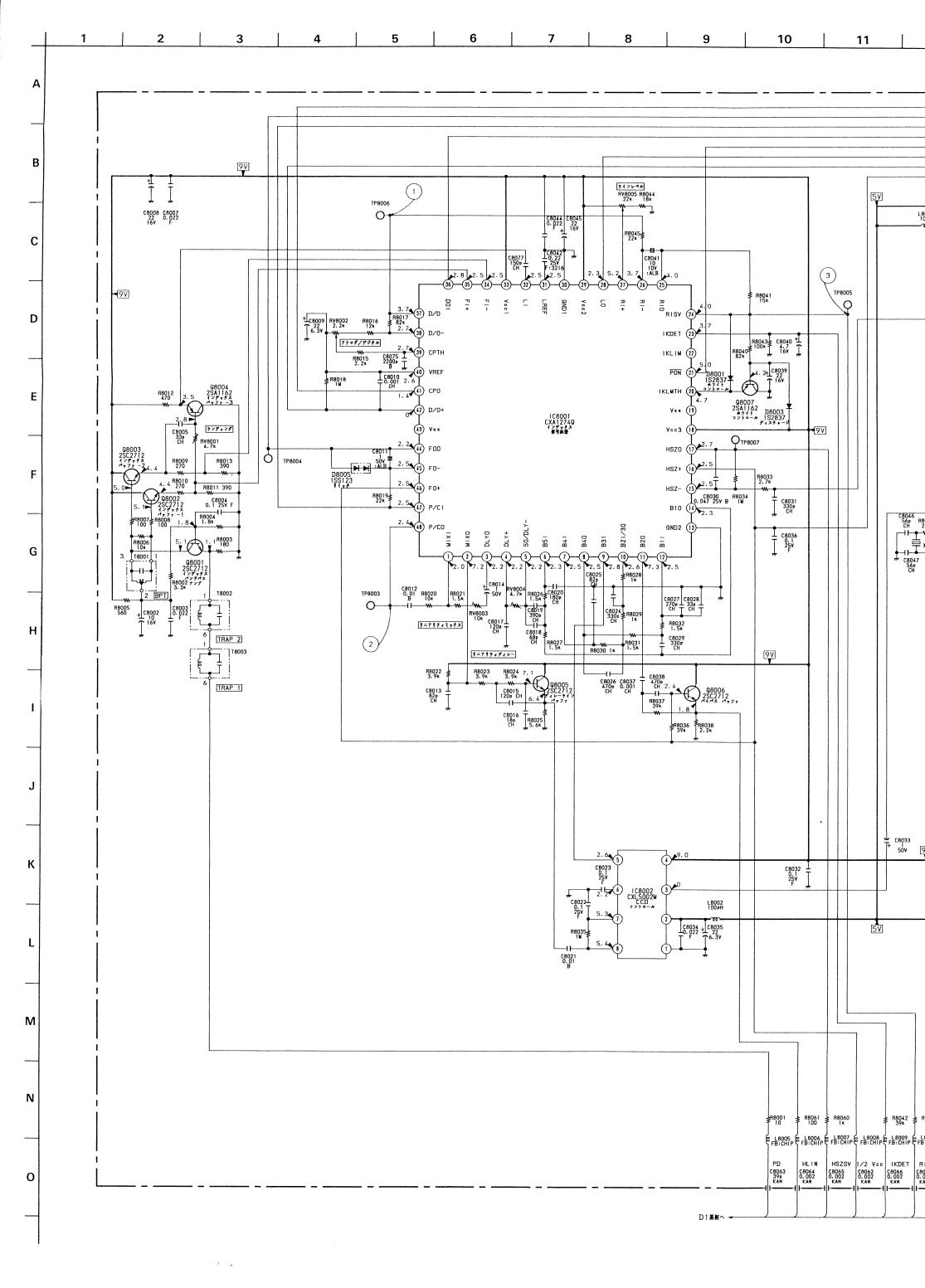


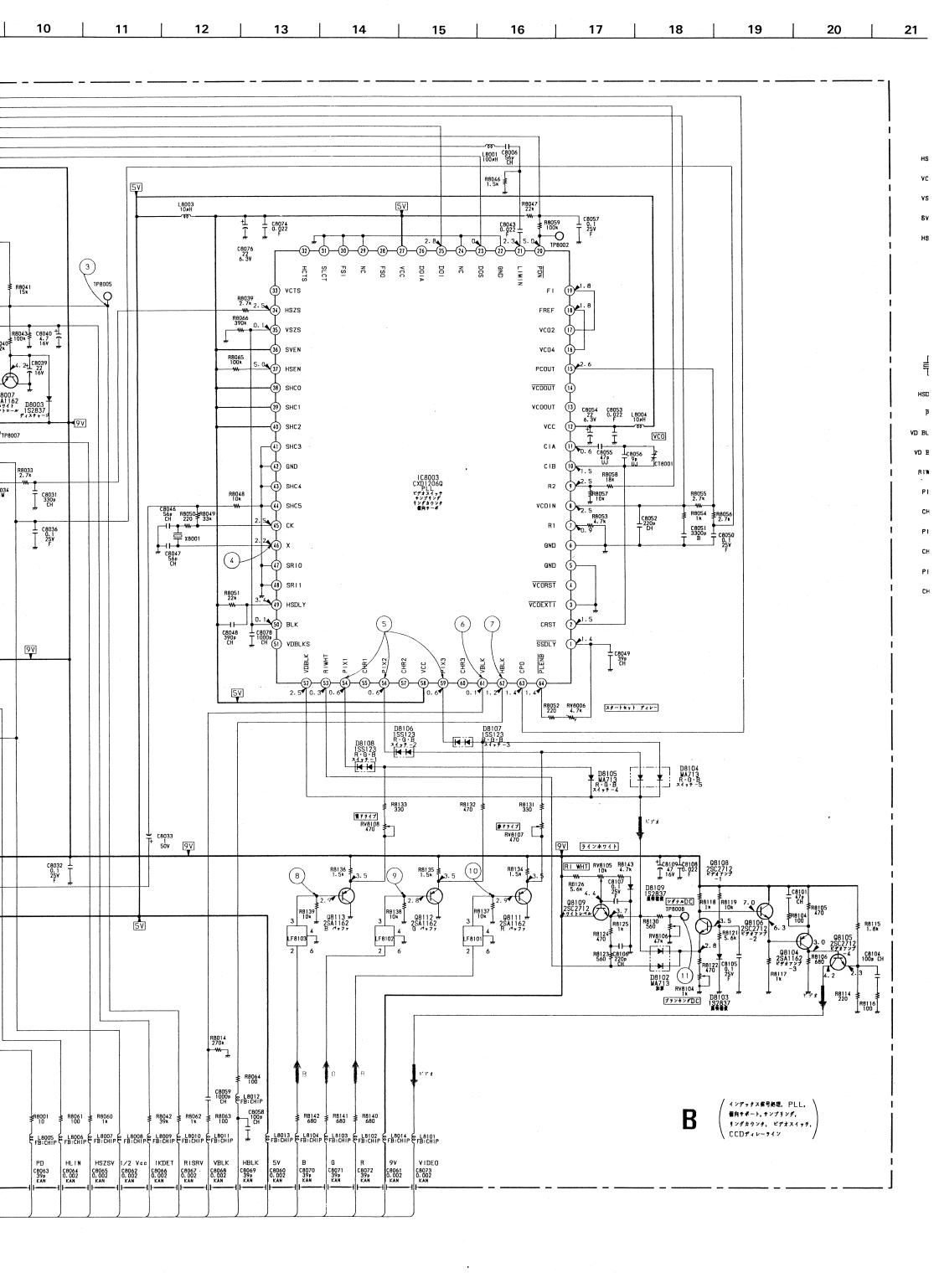
20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29

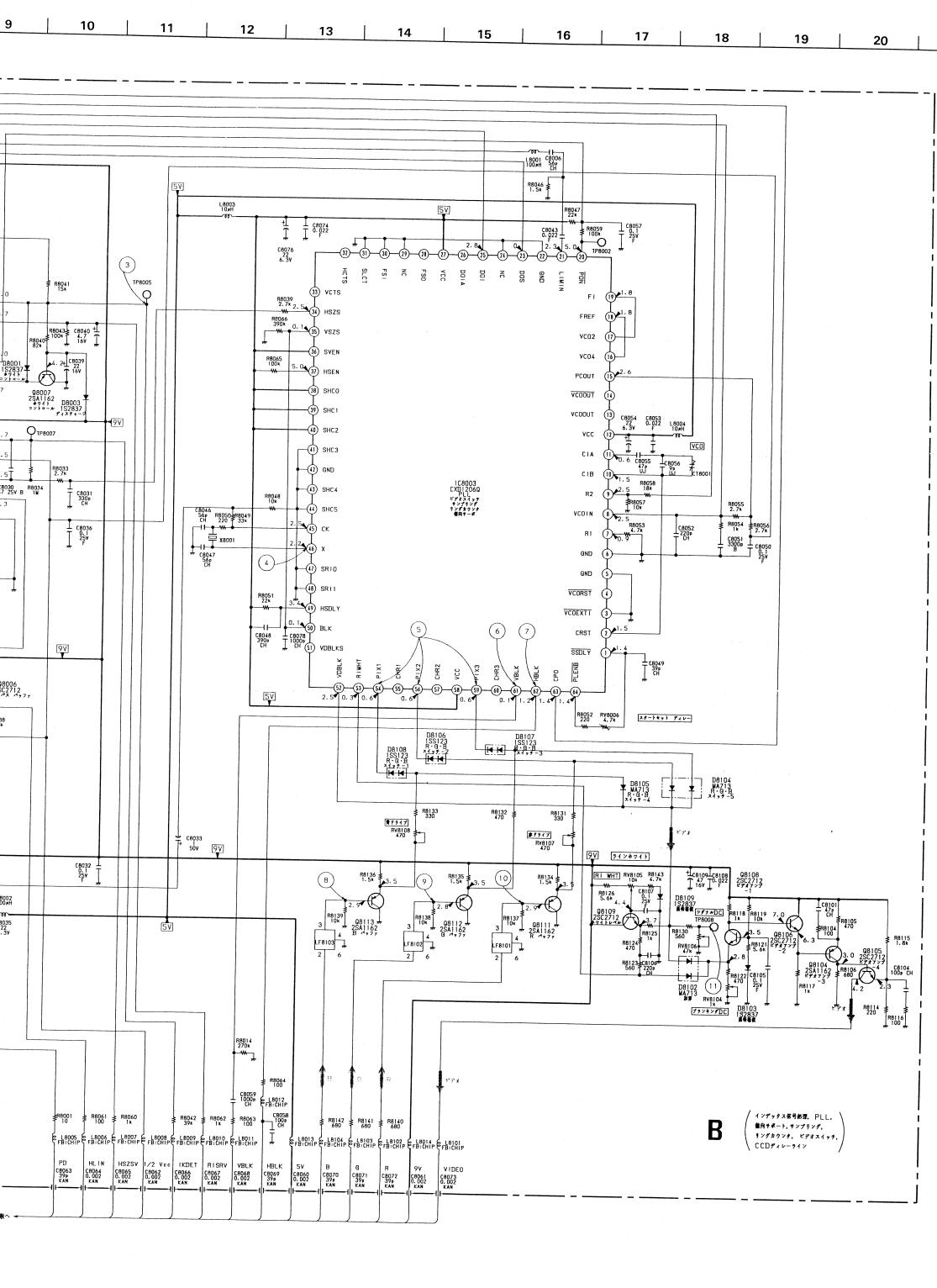
A 基板



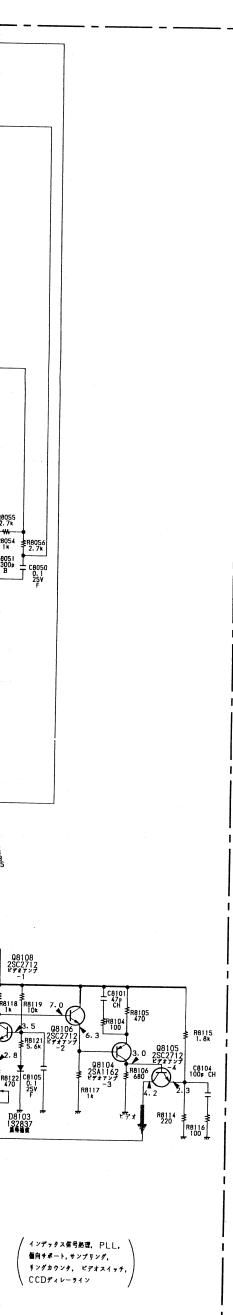


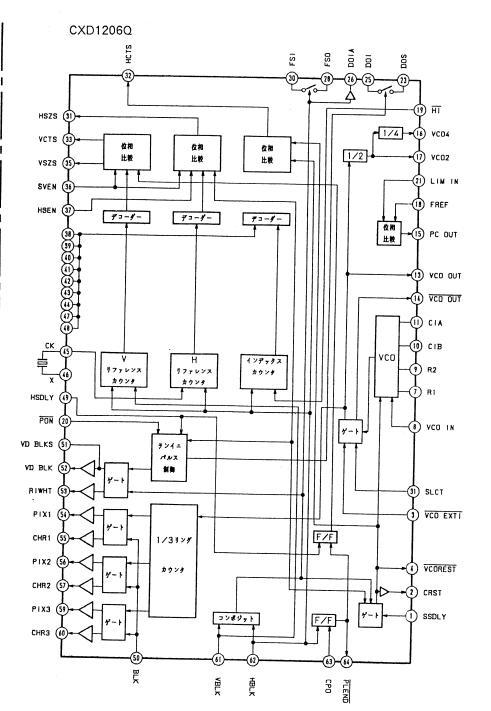


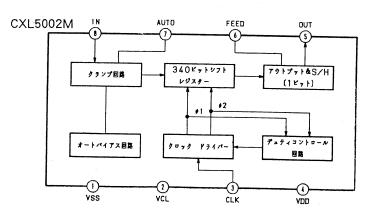


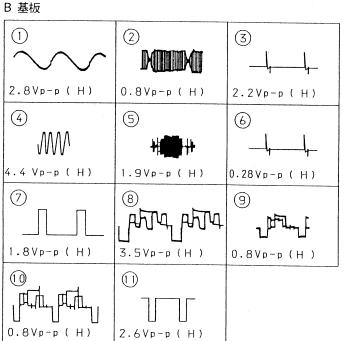








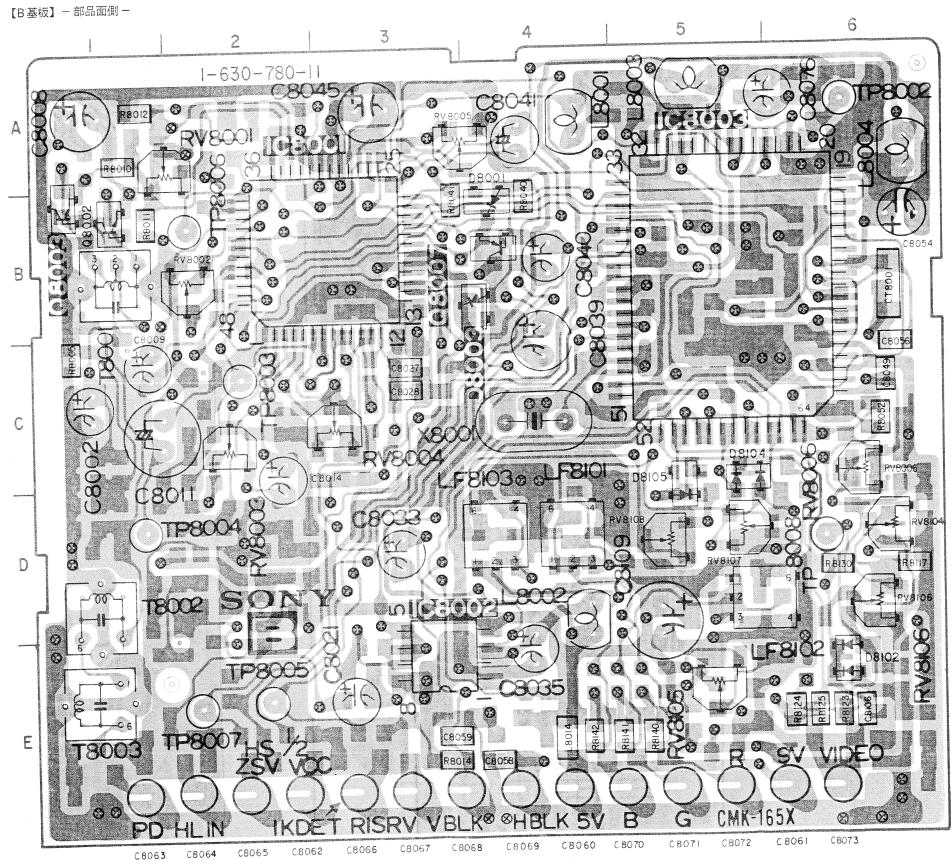




「インデックス信号処理, PLL, 偏向サポート, サンプリング リングカウンタ, ビデオスイッチ, CCD ディレーライン

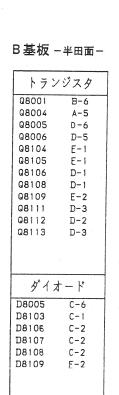
B基板 -部品面-

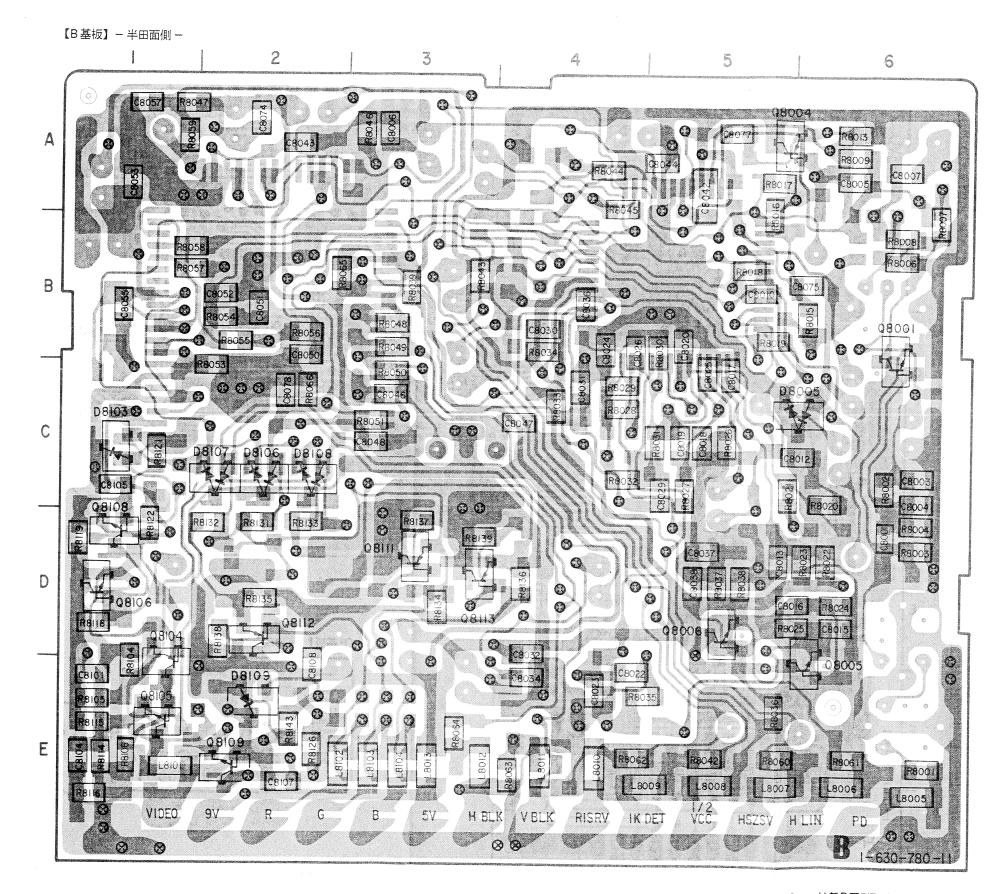
10	テストポイント
I C	
1C8001	TP8002 A-6 TP8003 C-2 TP8004 D-1 TP8005 E-2 TP8006 B-2 TP8007 E-2
トランジスタ	TP8008 D-6
Q8002 B-1 Q8003 B-1 Q8007 B-4	
ダイオード	
D8001 B-4 D8003 B-4	
D8102 E-6 D8104 C-5	
D8105 C-5	
	1
半固定	-
コンデンサー	_
CT8001 B-6	
調整素子	
RV8001 A-1 RV8002 B-2	
RV8003 C-2 RV8004 C-3	
RV8005 A-3 RV8006 C-6	
RV8104 D-6 RV8105 E-5	
RV8106 D-6 RV8107 D-5	
RV8108 D-5	
コイル	
T8001 B-1 T8002 D-1	
T8003 E-1	



[・] は半田面側のパターン。

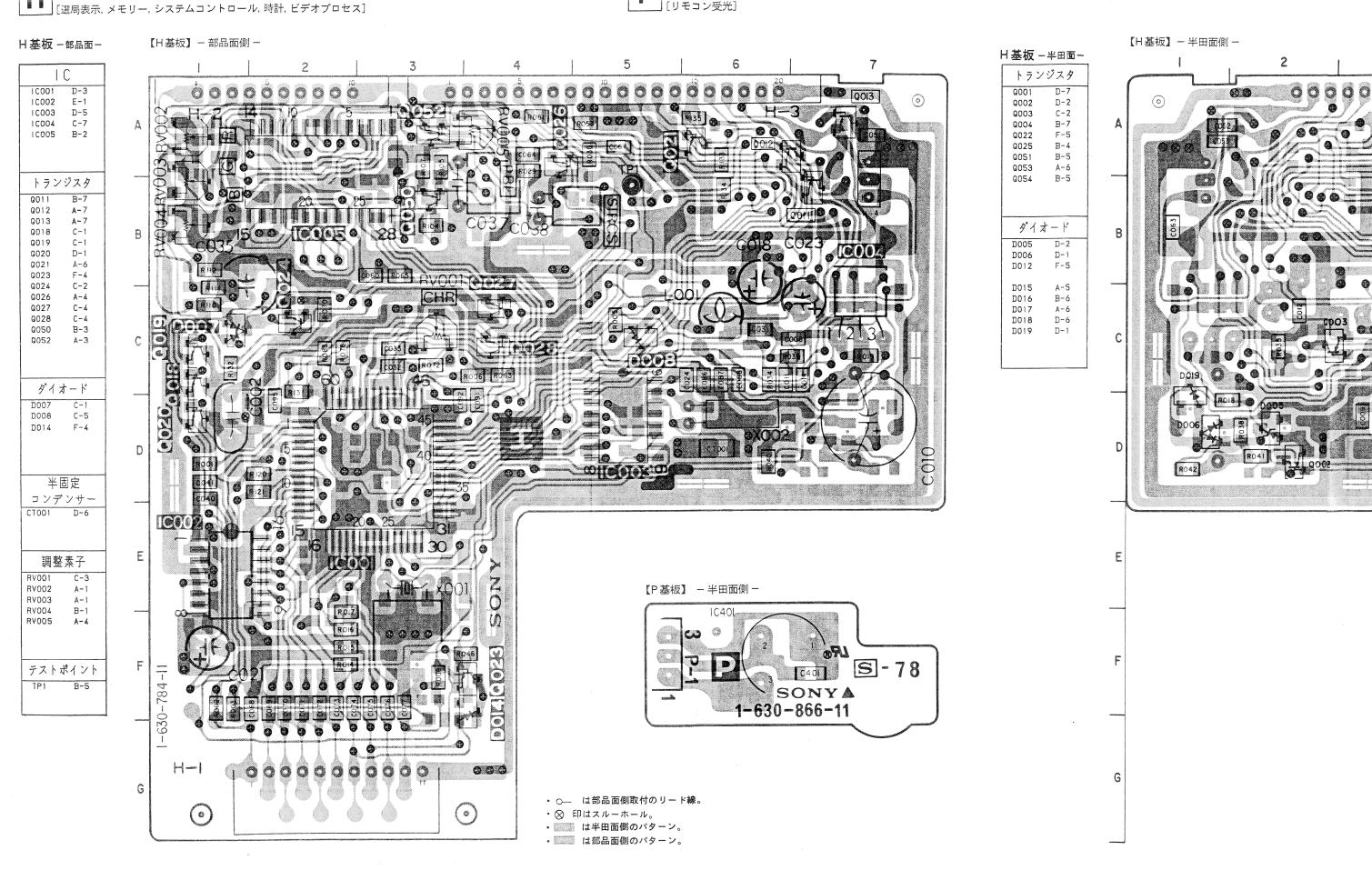
[・]は部品面側のパターン。

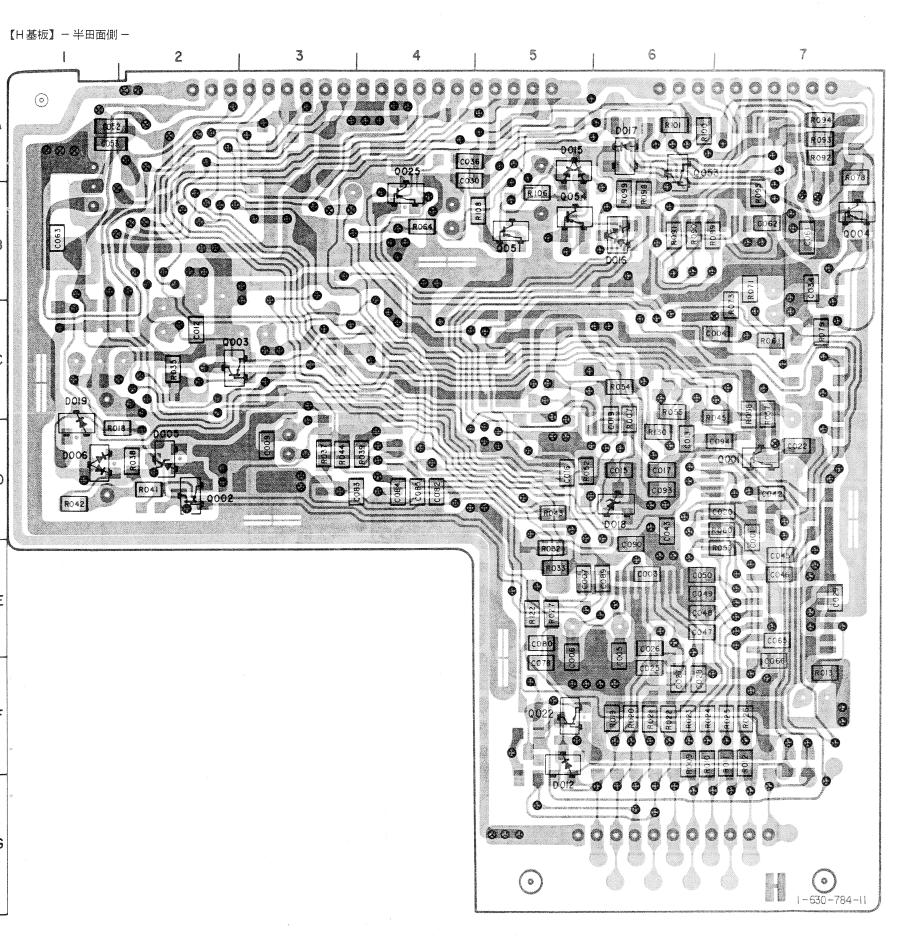


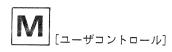


- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- ・
 日はスルーホール。
- ・ は半田面側のパターン。
- ・は部品面側のパターン。

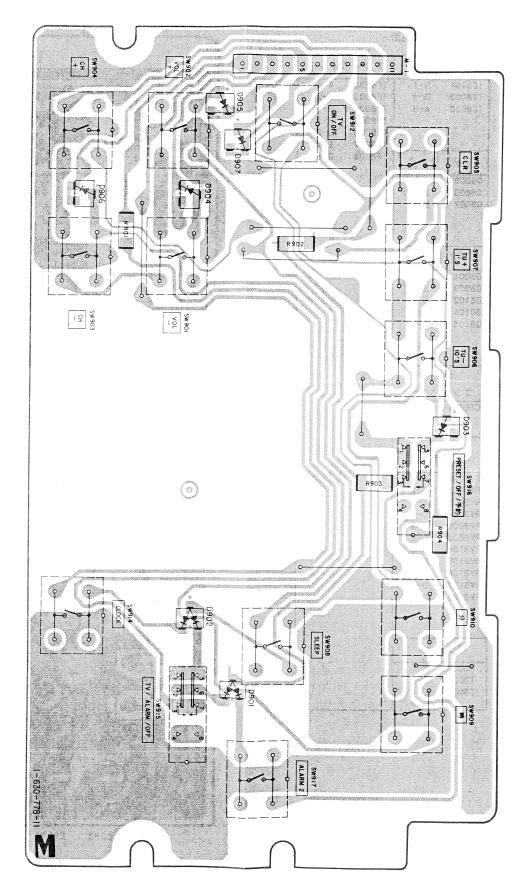
[リモコン受光]



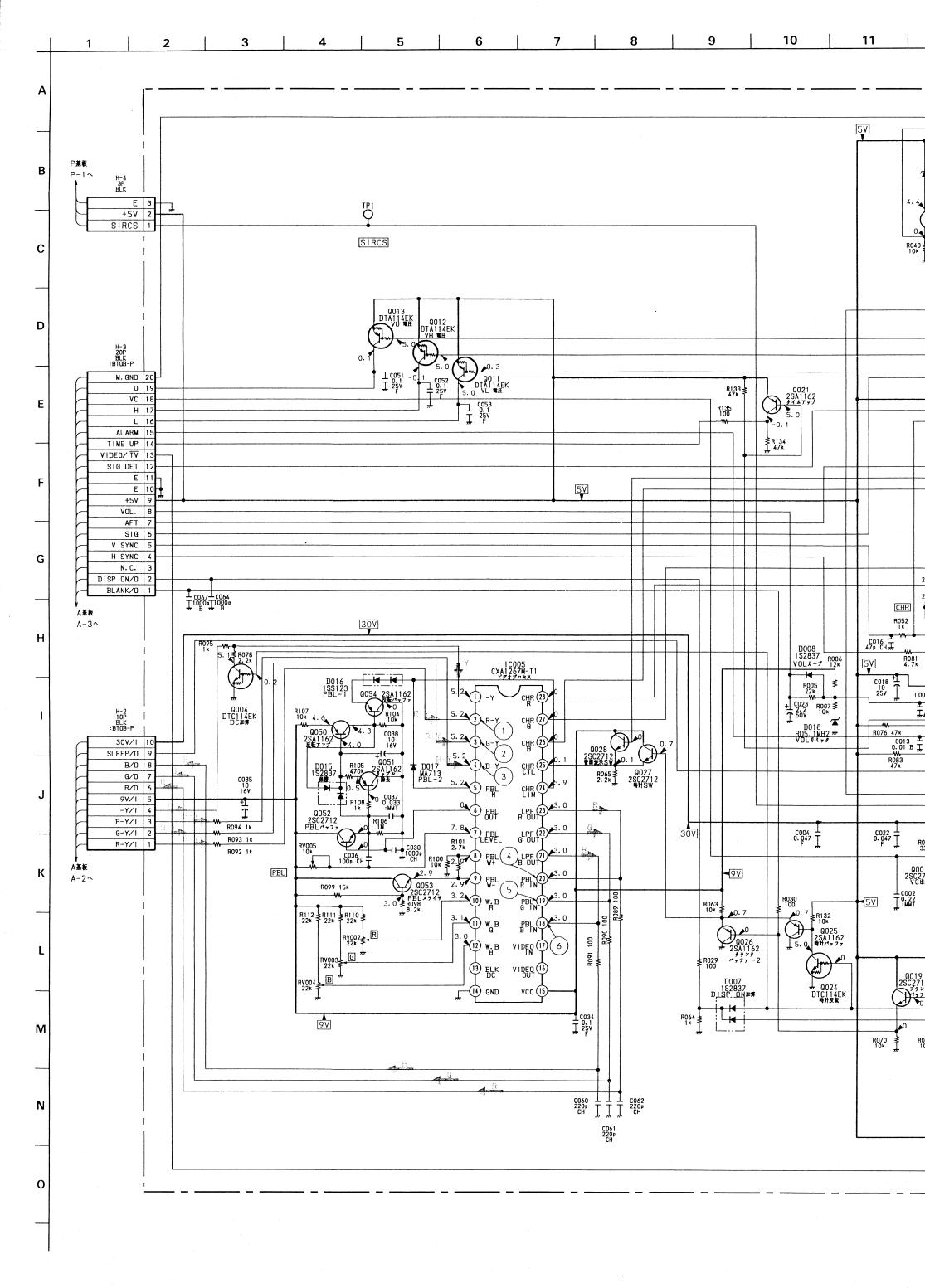


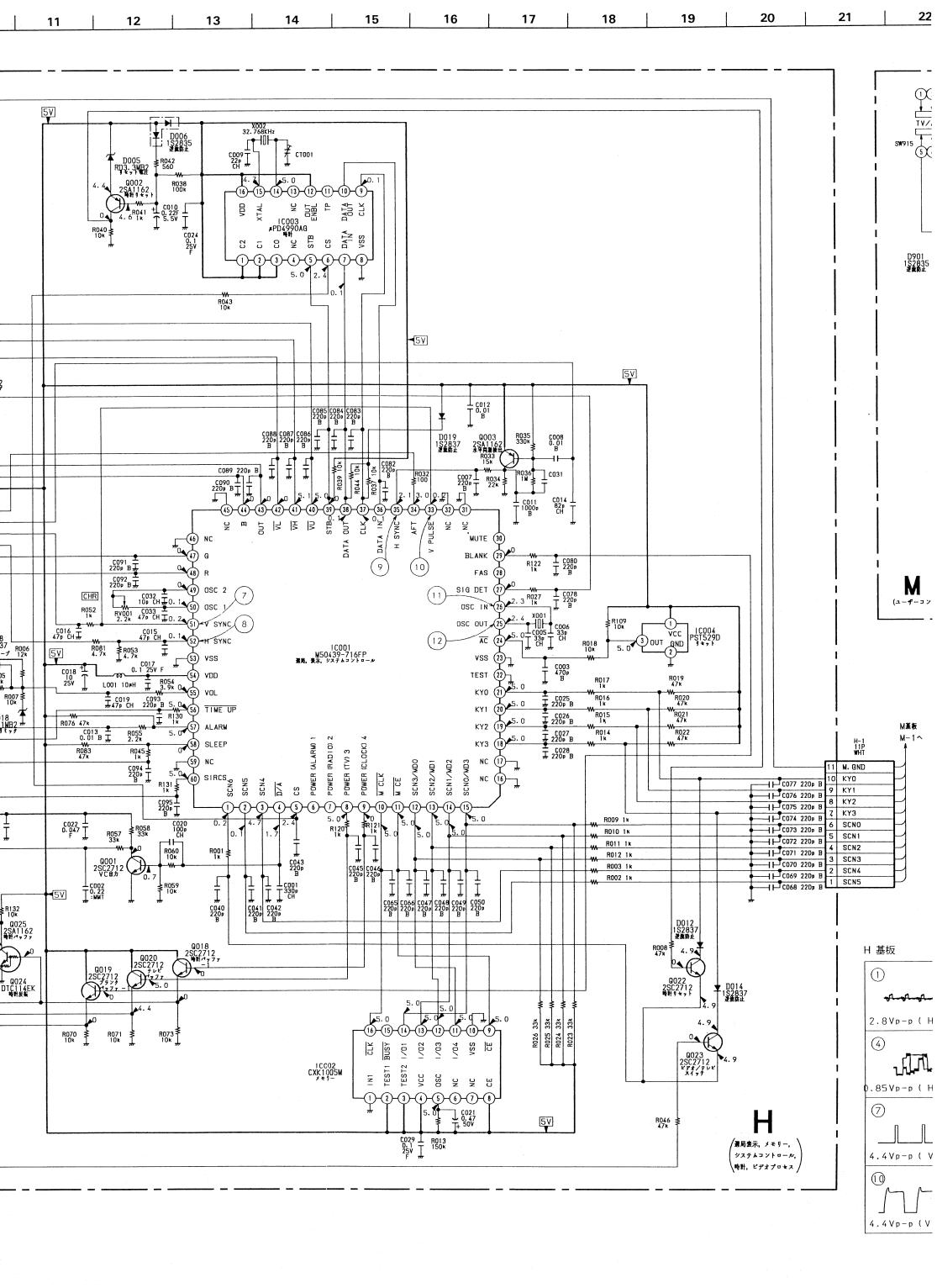


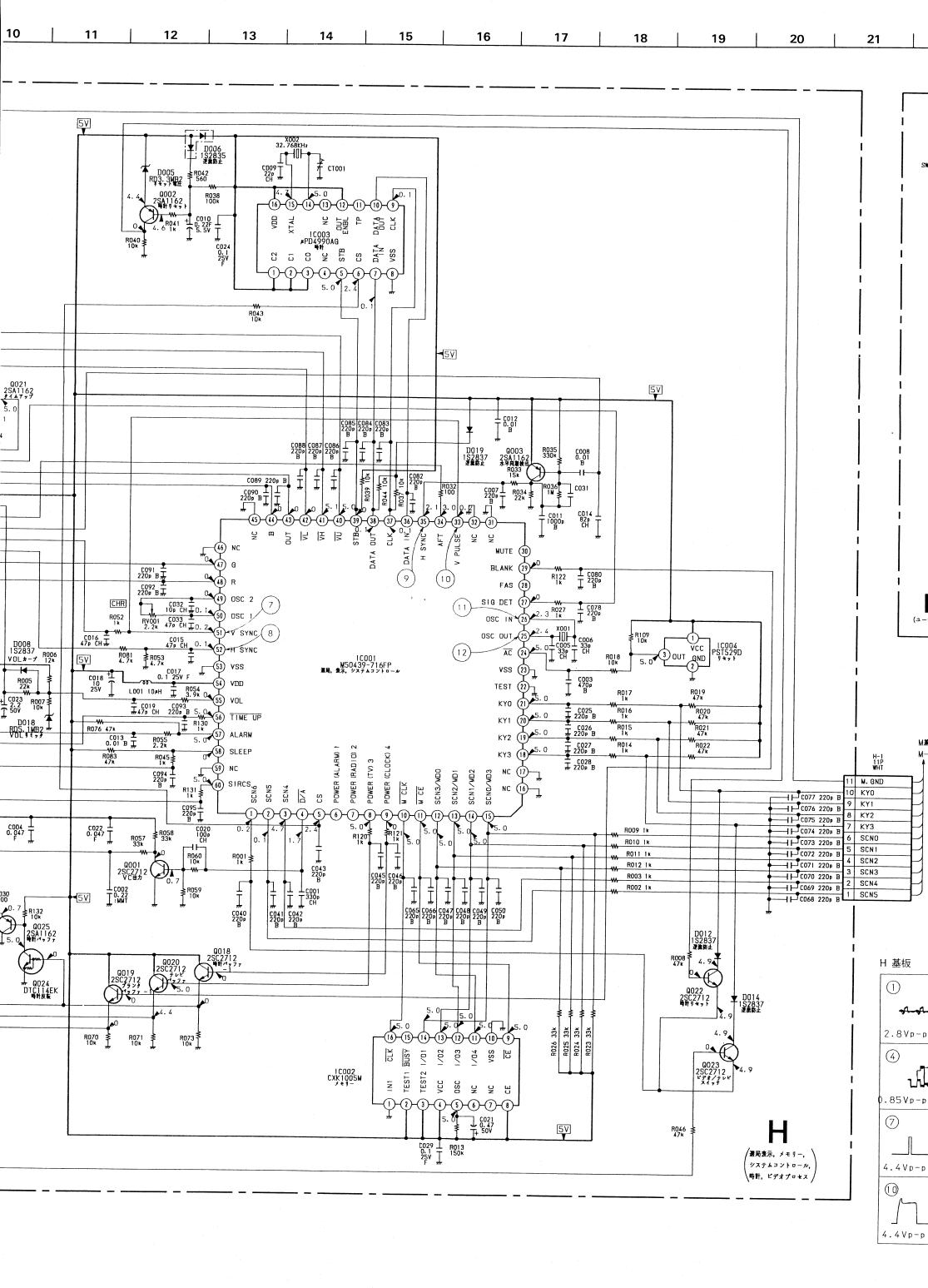
【M 基板】 - 半田面側 -

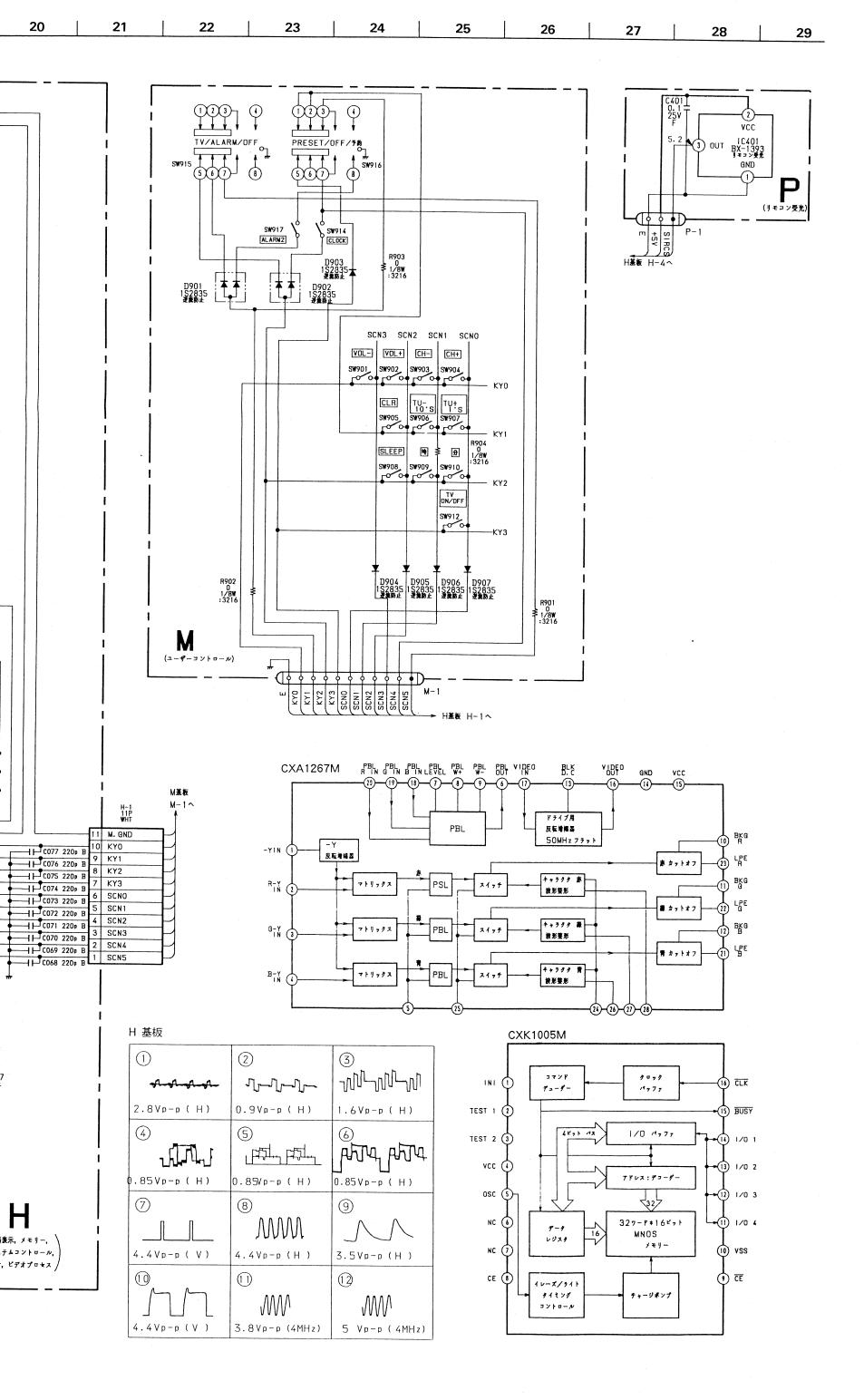


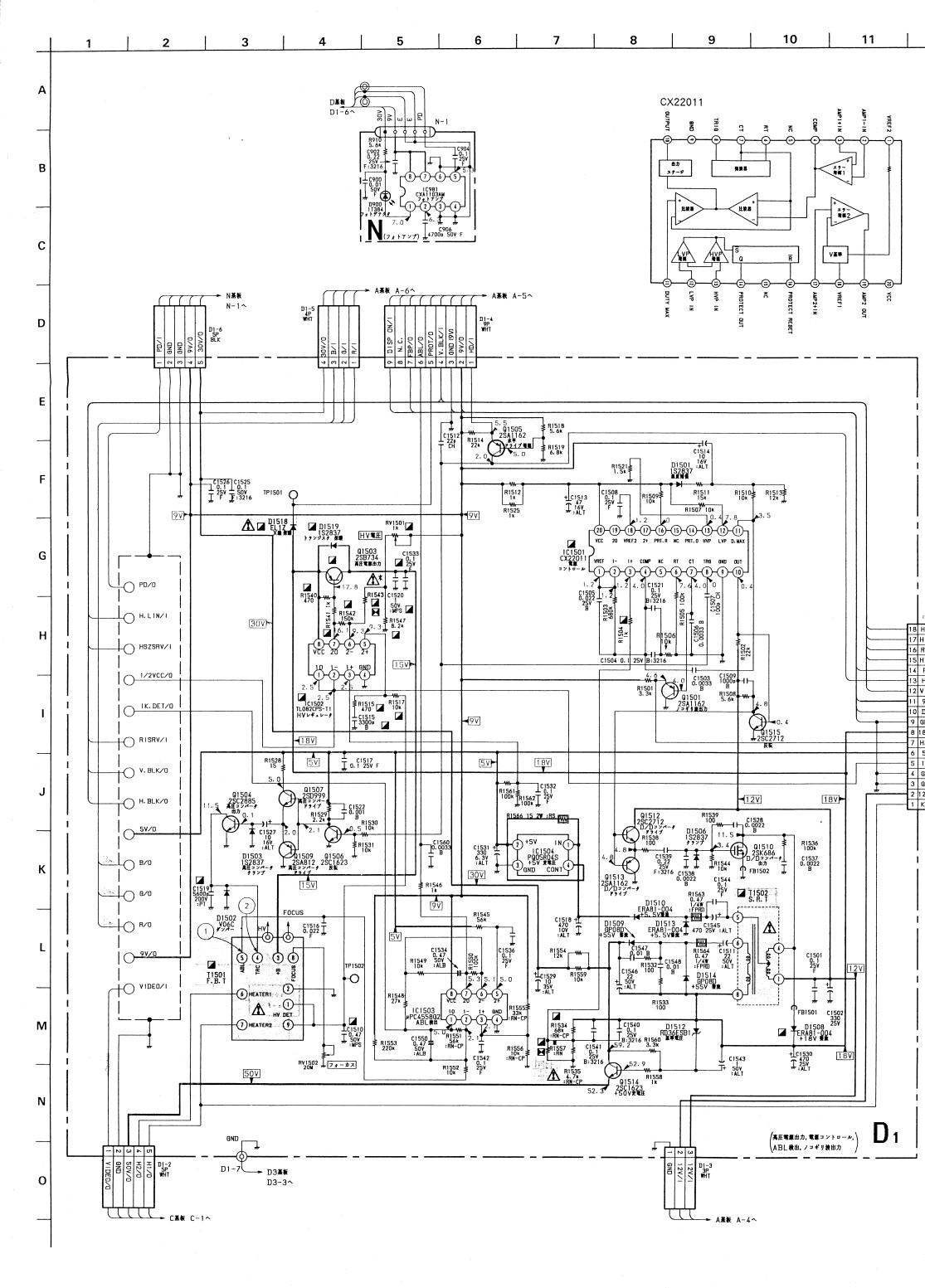
- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- · ⊗ 印はスルーホール。
- ・ は半田面側のパターン。
- ・ は部品面側のパターン。

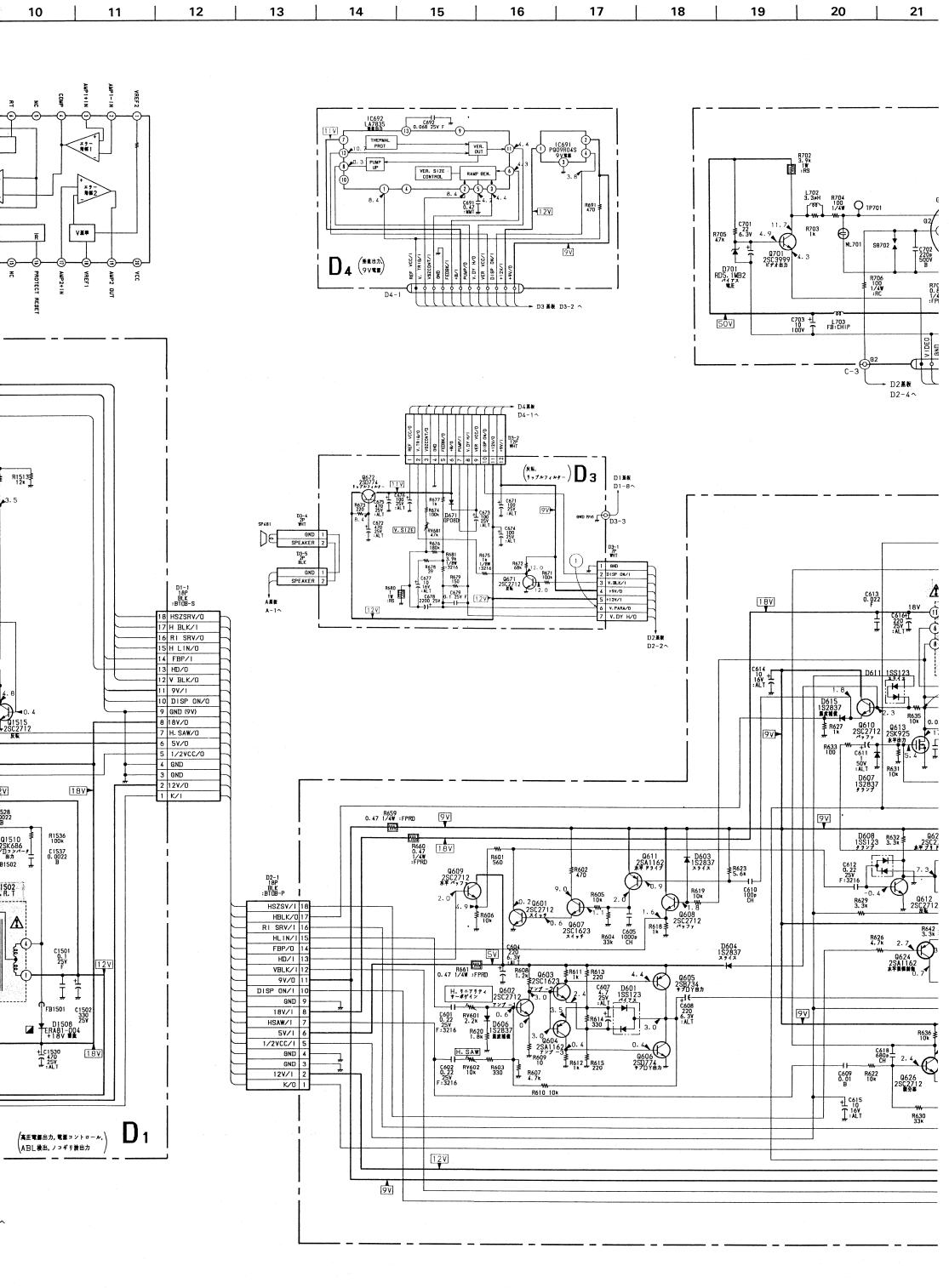


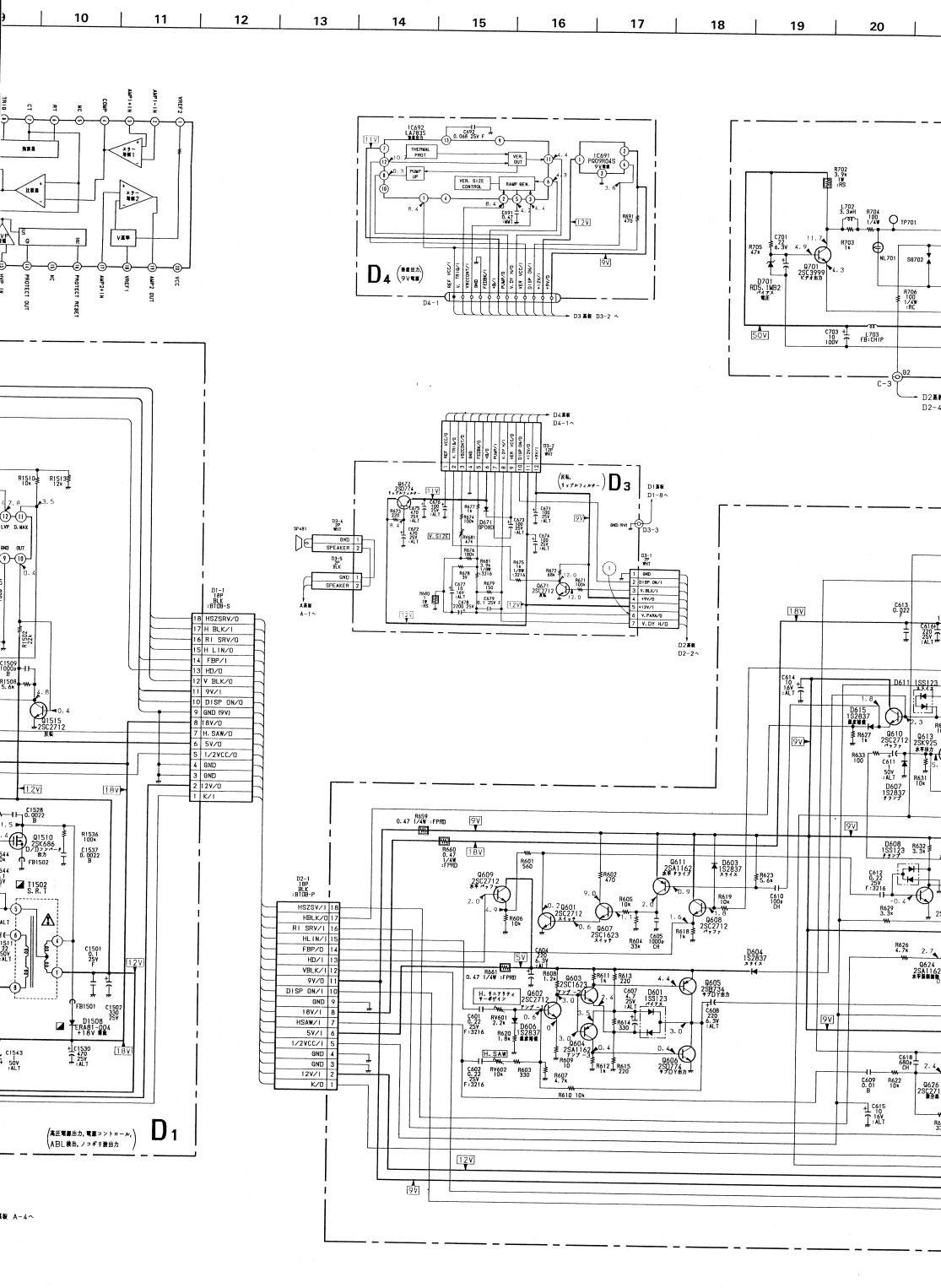


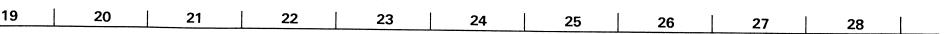


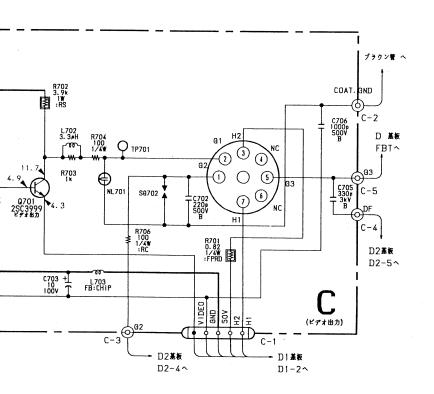


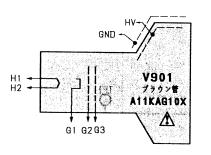


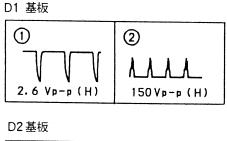


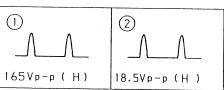




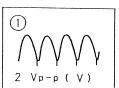


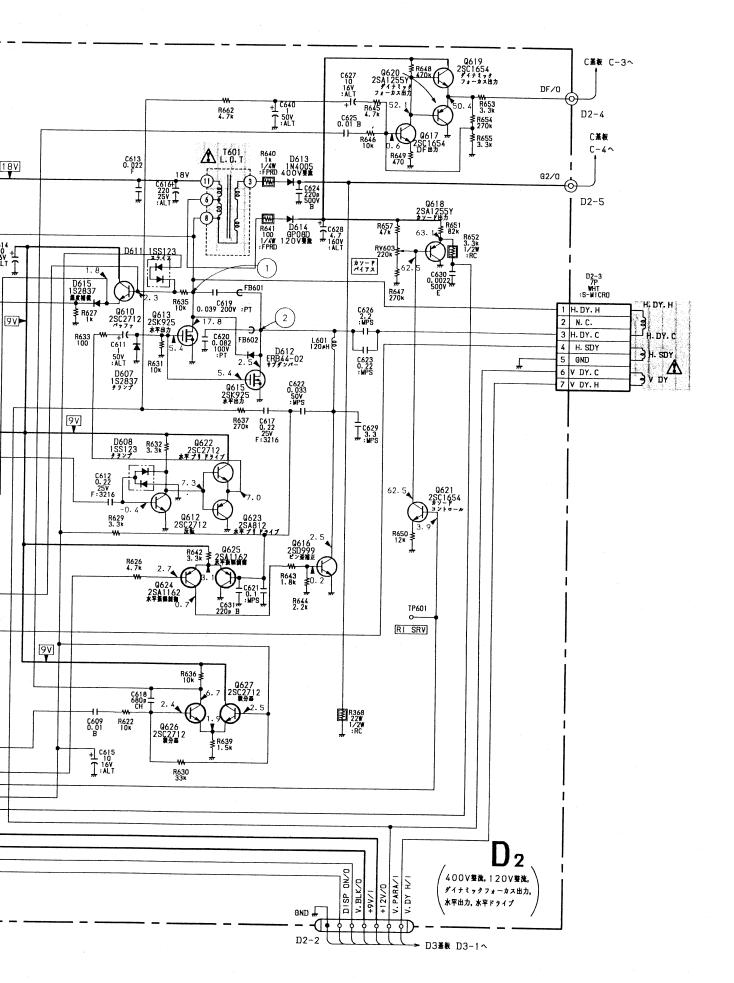






D3 基板







[高圧電源出力, 電源コントロール, ABL 検出, ノコギリ波出力]

D1 基板 -部品面-

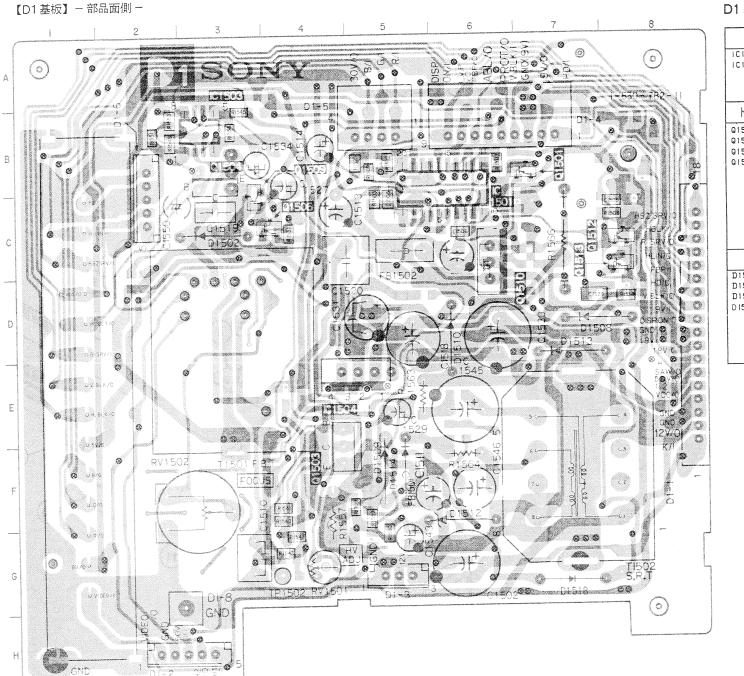
IC1501 B-6 IC1503 A-3



ダイオード D1502 C-3 D1508 D-7 D1509 F-5 D1510 D-6 D1512 F-6 D1513 D-7 D1514 F-5 D1518 G-7

調整素子 RV1501 G-4 RV1502 F-2

テストポイント TP1502 G-4

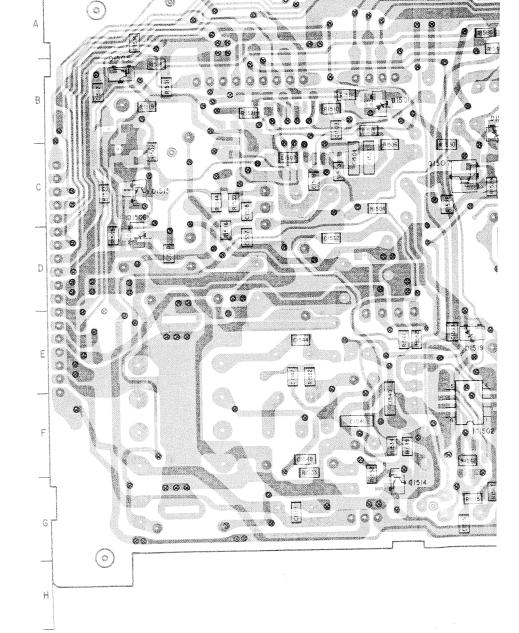


D1 基板 - 半田面-

【D1基板】-半田面側-

	С
1C1502 1C1504	F-6 D-5
トラン	ジスタ
Q1505 Q1507 Q1514 Q1515	A-1 C-5 G-5 C-2
ダイ:	オード
D1501	R-5

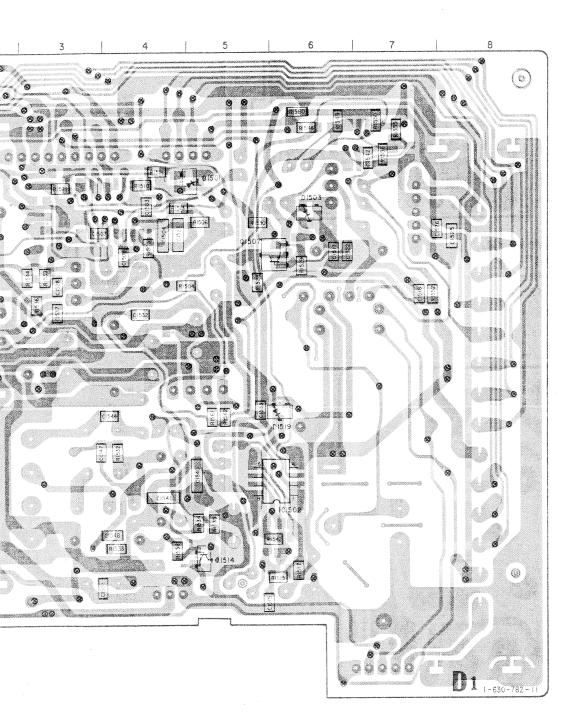
ダイオード D1501 B-5 D1503 C-6 D1506 D-2 D1519 E-6

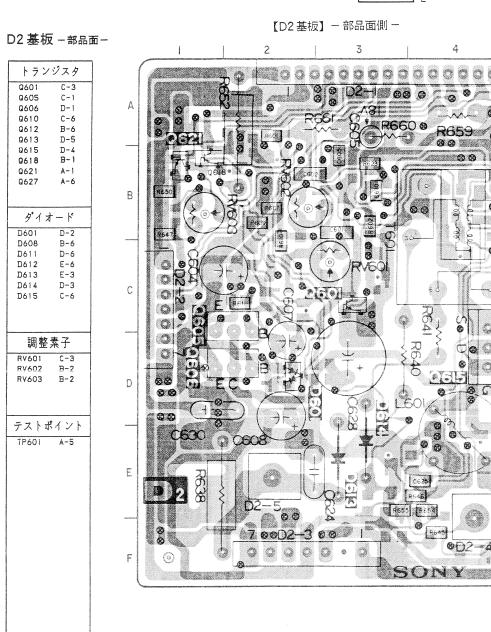


- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- ・ は半田面側のパターン。
- ・とは部品面側のパターン。

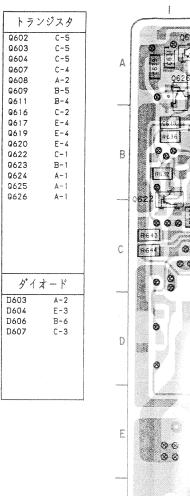
D2

400V整流, 120V整流, ダイナミックフォーカス出力, 水平出力 水平ドライブ





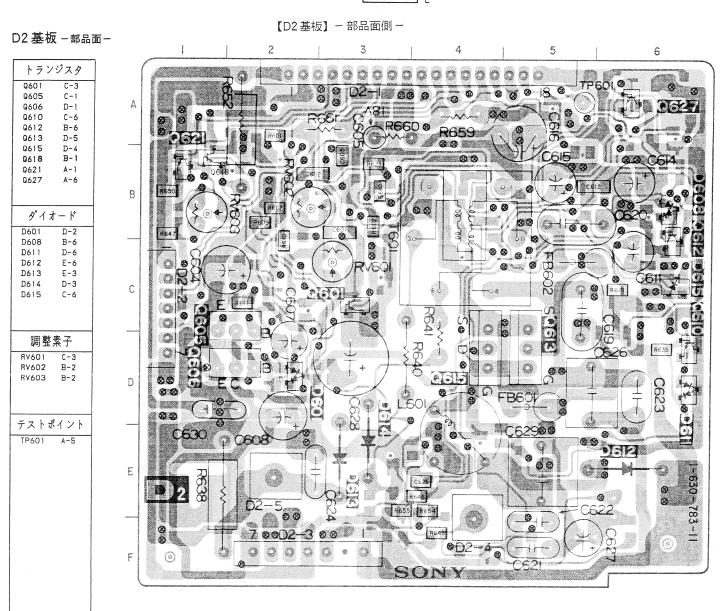
D2 基板 - 半田面 - 【D2 基板】 -



- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- ・
 図
 即はスルーホール。
- ・温温は半田面側のパターン。
- ・・は部品面側のパターン。

- ・ 〇― は部品面側取付のリード線。
- ・
 ⊗ 即はスルーホール。
- ・・は半田面側のパターン。
- ・・・は部品面側のパターン。

| 400V整流, 120V整流, ダイナミックフォーカス出力, 水平出力 水平ドライブ



D2 基板 - 半田面-【D2基板】-半田面側-

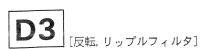


・〇― は部品面側取付のリード線。

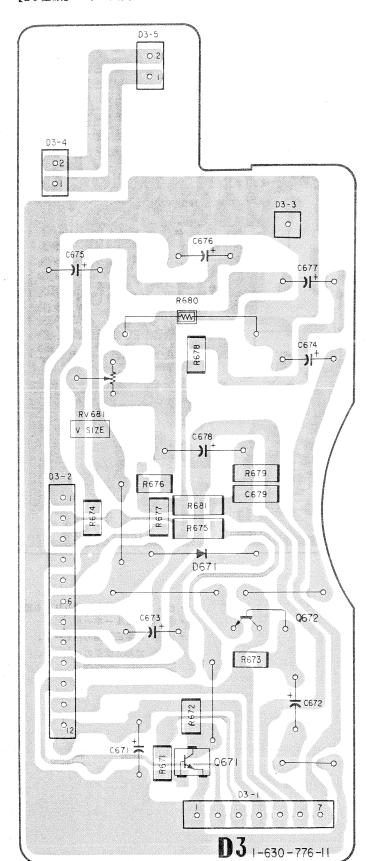
O

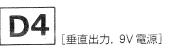
- ・
 図 印はスルーホール。
- ・は半田面側のパターン
- ・は部品面側のパターン

- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- ※ 印はスルーホール。
- ・出るは半田面側のパターン。
- ・ことは部品面側のパターン。



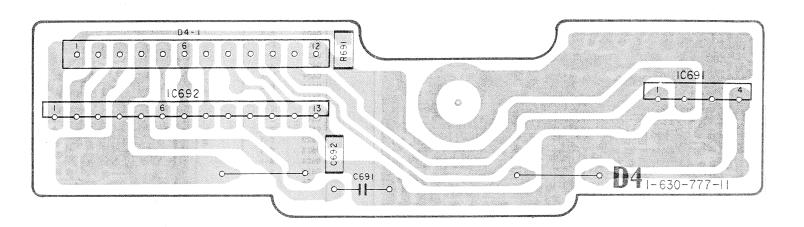
【D3基板】-半田面側-



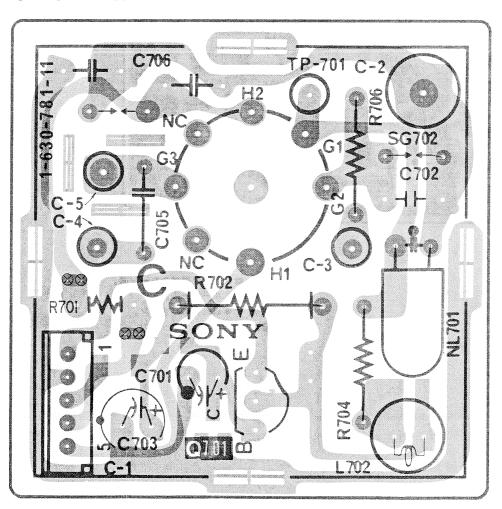




【D4基板】-半田面側-

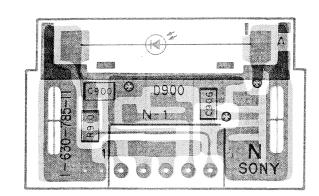


【C基板】-部品面側-



[フォトアンプ]

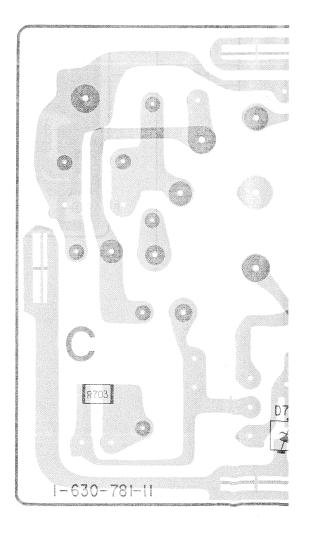
【N基板】 - 部品面側 -



・ O-- は部品面側取1

は部品面側の

【C基板】-半田面側-



[⊗] 印はスルーホー/

は半田面側の

10691

1-630-777-11

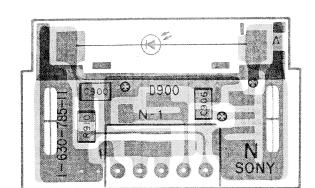
SG702

C702

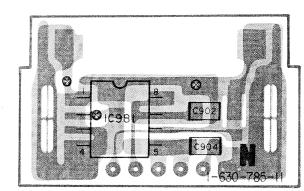
図面



【N基板】 - 部品面側 -

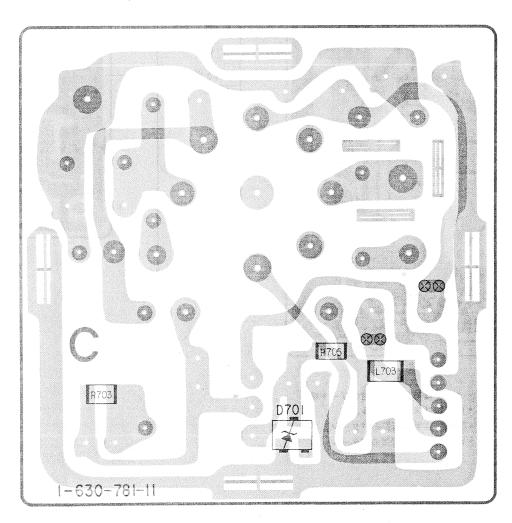


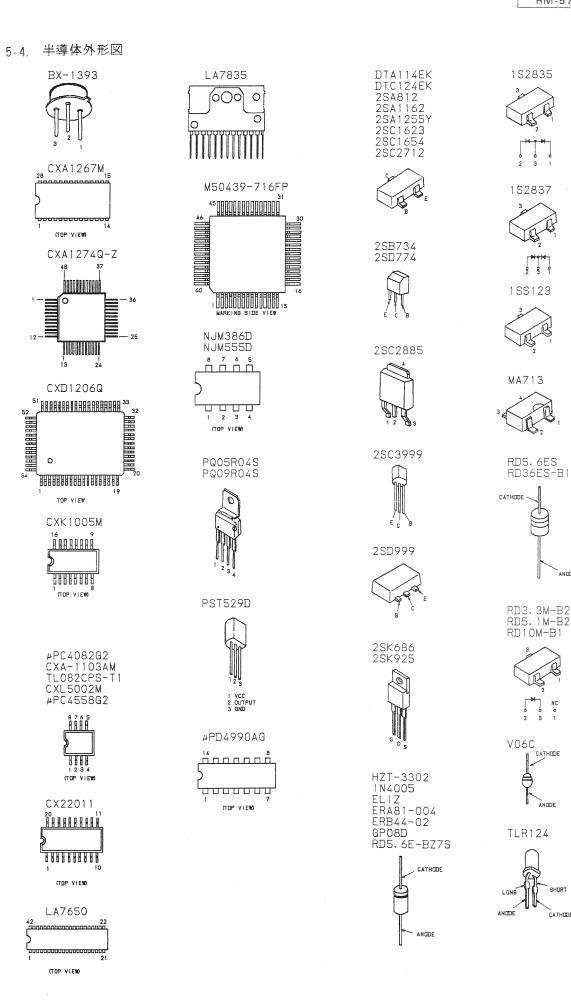
【N基板】-半田面側-



- ・〇― は部品面側取付のリード線。
- ・ ⊗ 印はスルーホール。
- は半田面側のパターン。
- は部品面側のパターン。

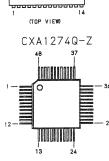
【C基板】-半田面側-

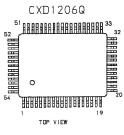


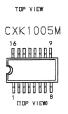


— 60 —



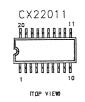




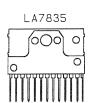


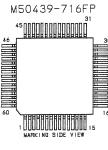


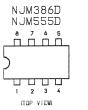






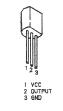


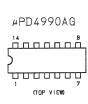




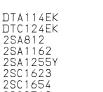














2SA812

2SA1162

2SA1255Y 2SC1623

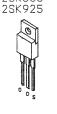


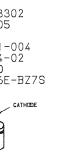












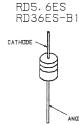
1S2835





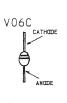


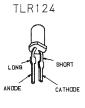












【使用上の注意】

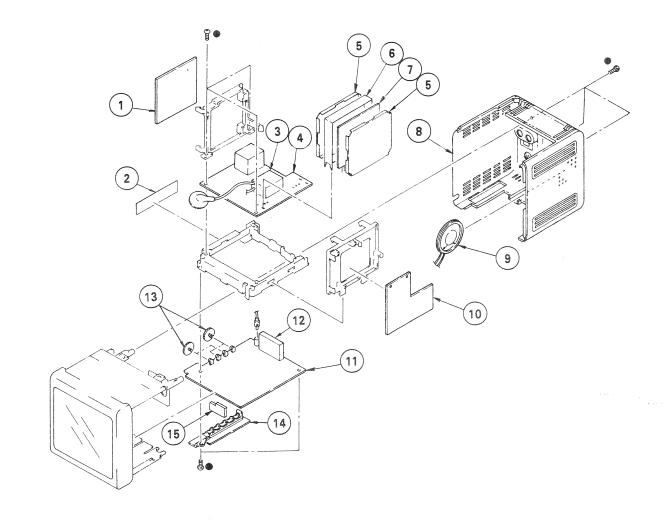
♠および いの部品は、安全性を維持する ために、重要な部品です。従って交換時は、 必ず指定の部品を使用して下さい。

6. 外装部分解図

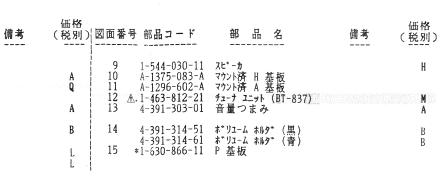
- 組立部品の構成部品は備考欄に図面番号で示します。
- * 印の部品は常備在庫しておりません。
- 分解図中の機構部品で,図面番号のない部品は供給しません。
- -XX, -Xは標準部品のため,セットに付いている部品と異なる場合 があります。
- ●価格欄のZ.○○○は実数価格を○○○で示します。

(1) シャーシ部

● BVTP 3×12 7-685-648-79



図面番号 部品コード	部 品 名
1 A-1345-860-A	マウント済 D2 基板
2 *4-391-352-01	絶縁板 (C)
3 A.1-439-438-12	フライハブック トランス
4 A-1345-862-A	マウント済 D1 基板
5 *4-391-323-01	B シールトプケース 蓋
6 *4-391-322-01	B シールト*ケース 本体
7 A-1135-577-A	マウント済 B 基板
8 4-391-332-51	キャヒ*ネット (黒)
4-391-332-61	キャヒ*ネット (青)



7. 主要部品表



【使用上の注意】

★および 開発 印の部品は、安全性を維持するために、重要な部品です。従って交換時は、必ず指定の部品を使用して下さい。

- お願い -

図面番号で部品を指定するときは基板名又は ブロックを併せて指定して下さい。

- ●■日の部品の定数は、X線量規制の規格を満足させるため、製造時セット毎に確認し決定したものです。 万一この部品を交換する場合は、セットに付いている部品と同一のものをご使用下さい。
- ●コンデンサの単位でMFは µFを、PFは µµFを示します。

●抵抗の単位Ωは省略してあります。

金属被膜:金属被膜抵抗。 酸金被膜:酸化金属被膜抵抗。 備考欄のFは不燃性抵抗を示します。

- ●インダクタの単位で,MMHはmHを,UHはµHを示します。
- *印の部品は常備在庫しておりません。
- ●-XX, -Xは標準化部品のため、セットに付いている部品と異なる場合があります。
- 半導体の名称でUA…, UPA…, UPB…, UPC…, UPD…等はそれぞれμA…, μPA…, μPB…, μPC…, μPD……を示します。
- ●ここに記載されている部品は、補修用部品であるため、回路図及 びセットについている部品と異なる場合があります。
- ●価格欄のZ.○○○は実数価格を○○○で示します。

●コンテンサの単位 CMFなが	ϵ , μ		• іштып	#J072. 000143 A	ESCIMITE COOC CA	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
図面番号 部品コード ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		価格 1考 (税別)	図面番号 	イーに品部・	部 品 名	備考 	価格 (税別)
A-1135-577-A マウント ****	済 B 基板 ********			A-1296-602-A	マウント済 A 基板 ************************************		
< タ ゙イオード>				< 5 *1:	1- -}">		
D8005 8-719-800-76 タッイオ D8102 8-719-404-16 タッイオ	- 182837 - 188226	A A A B A	D103 D301 D481 D482 D501	8-719-100-05 8-719-106-53 8-719-800-76	発光 ダイオード TLR ダイオード 1S2837 定電圧 ダイオード R ダイオード 1SS226 ダイオード 1S2837		A A A A
D8106 8-719-800-76 タッイオ D8107 8-719-800-76 タッイオ	-F" MA713 -F" 1SS226	B B A A	D502 D503 D504 D510	8-719-100-05 8-719-105-82 8-719-109-89 8-719-123-54	定電圧 ダイオード R	D5.6ES-B2	A A A
D8109 8-719-100-05 ታ ግብ	-h" 1S2837	A		<ジャ	ック>		
<1C>			J102A. J601 A	*1-526-575-41 .1-507-563-21	プ [*] ラク゛ ソケット 1P DC シ [*] ヤック	(* 禁 *)。 (*)	B B
IC8001 8-752-034-34 IC C IC8002 8-752-321-57 IC C IC8003 8-752-327-50 IC C	XL5002M-1	J M L	F601 A	<ta-< td=""><td>マイクロ ヒュース゛(2次イ</td><td>則専用)0.84/125V A/125V</td><td>B C</td></ta-<>	マイクロ ヒュース゛(2次イ	則専用)0.84/125 V A/125V	B C
< トランジスタ>			rouz A	, 1-056-250-11	回	(/125∀ , 010 ,\000 2	
08003 8-729-271-22 トランシ 08004 8-729-216-22 トランシ	** X9 2SC2712-G ** X9 2SC2712-G ** X9 2SC2712-G ** X9 2SA1162 ** X9 2SC2712-G	A A A A	IC201 IC481	<1C> 8-759-157-40 8-759-820-93 8-759-700-89 8-759-700-81	IC UPC574J IC LA7650 IC NJM386D		G K E D
08007 8-729-216-22 トランシ	アスタ 2SC2712-G アスタ 2SA1162	A A A		८५५ %	シ*ス タ >		
Q8105 8-729-271-22 トランシ	バスタ 2SA1162 バスタ 2SC2712-G バスタ 2SC2712-G	Ä	Q101	8-729-271-22	トランシ スタ 2SC2712-	-G	A
Q8108 8-729-271-22 トランミ Q8109 8-729-271-22 トランミ Q8111 8-729-216-22 トランミ	アスタ 2SC2712-G アスタ 2SC2712-G アスタ 2SA1162	A A A	Q201 Q202 Q203 Q204	8-729-216-22	トランシ、スタ 2SA1162 トランシ、スタ 2SA1162 トランシ、スタ DTC124Ek トランシ、スタ 2SC2712-	(A A A
	パスタ 2SA1162 パスタ 2SA1162	A A	Q205 Q206	8-729-216-22 8-729-271-22	トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SC2712-	-G	A A
*********	*******	********	0207 0208	8-729-901-00 8-729-216-22	トランシ スタ DTC124Ek トランシ スタ 2SA1162		A A
*1-630-866-11 P 基 ****			Q211		トランシ [*] スタ 2SC2712-		. A
<ic></ic>	3X1393	K	Q212 Q215 Q301 Q481 Q482	8-729-271-22 8-729-901-00 8-729-216-22 8-729-103-72 8-729-271-22		{	A A B A
*****************			Q501 Q502 Q503	8-729-216-22	トランシ スタ 2SA1162 トランシ スタ 2SA1162		A A A

●図目の部品の定数は、X線量規制の規格を満足させるため、製造時セット毎に確認し決定したものです。

万一この部品を交換する場合は、セットに付いている部品と同一 のものをご使用下さい。 ↑ かよび ண 口の部品は、安全性を維持する ために、重要な部品です。従って交換時は、 必ず指定の部品を使用して下さい。

A M C D4 D2 D3 D1

			<u> </u>	J L					dur Lâu
図面番与	号 部品コード	部 品 名	備考	価格 (税別)	図面番号	# 部品コード	部 品 名	備考 	価格 (税別)
ú507	8-729-271-22 8-729-901-00 8-729-177-42	トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ DTC124EK トランシ [*] スタ 2SD774-3		A A B	D614 D615	8-719-911-55 8-719-100-05	ን " ተオート" U05G ን " ተオート" 1S2837		D A
	<抵抗	;>				くトラン	シ ゙ スタ>		
⊠R529 A. ⊠R530 A.		金属被膜 金属被膜 **** *******************************			Q601 Q602 Q603 Q604 Q605	8-729-271-22 8-729-271-22 8-729-100-66 8-729-216-22 8-729-140-97	トランタ*スタ 2SC2712-G トランタ*スタ 2SC2712-G トランタ*スタ 2SC1623 トランタ*スタ 2SA1162 トランタ*スタ 2SB734-34		A A A B
		f1-f 1:51 (BT-837)	******	*****	Q606 Q607 Q608 Q609	8-729-177-42 8-729-100-66 8-729-271-22 8-729-271-22	トランシ [*] スタ 2SD774-3 トランシ [*] スタ 2SC1623 トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SC2712-G		B A A
1	1-630-778-11	M 基板 *****			Q610	8-729-271-22	トランシ スタ 2SC2712-G		Α .
D901	8-719-100-03	オート**> タ*イオート** 152835		A	Q611 Q612 Q613 Q615 Q616	8-729-216-22 8-729-271-22 8-729-820-35 8-729-820-35 8-729-103-72	トランシ、スタ 2SA1162 トランシ、スタ 2SC2712-G トランシ、スタ 2SK925 トランシ、スタ 2SK925 トランシ、スタ 2SD1005		A F F B
D902 D903 D904 D905	8-719-100-03 8-719-100-03 8-719-100-03 8-719-100-03	タ*イオート* 152835 タ* (オート* 152835 タ*イオート* 152835 タ*イオート* 152835 タ*イオート* 152835		A A A	Q617 Q618 Q619 Q620 Q621	8-729-105-37 8-729-201-35 8-729-105-37 8-729-201-35 8-729-105-37	トランシ、スタ 2SC3360 トランシ、スタ 2SA1255Y トランシ、スタ 2SC3360 トランシ、スタ 2SA1255Y トランシ、スタ 2SC3360		A A A A
D907	8-719-100-03	タ [*] イオード [*] 152835 ************************************	*******	A *****	Q622 Q623 Q624 Q625	8-729-271-22 8-729-216-22 8-729-216-22 8-729-216-22	トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SA1162		A A A
	A-1330-900-A	*************************************			Q626	8-729-271-22	トランシ"スタ 2SC2712-G		Α .
	< 9 °1	' オ-ト ">			Q627	8-729-271-22	トランシ スタ 2SC2712-G		. A
D701	8 -719-105-82	定電圧 ダイオード RD5.1M-l	32	A		くトラン	₹>		
	Z150	シ ゙スタ>			T601 A	1-424-134-12	ライン 出力 トランス		F
Q7 01		> ^/> トランジスタ 2SC3999-L		С	*****	*********	*******	:***********	c****
•		*******	*******	*****		A-1345-861-A	マウント済 D3 基板 **************		
:	* 1 -630-777-11					<4° 1	' 7- ド >		
		*****			D671	8-719-911-55		·	D
	<10>			_		.15			
10692	8-759-945-51 8-759-820-92	IC PQ09R04S IC LA7835	******	E E *****	Q671 Q672	8-729-271-22	シ〝スタ> トランシ〝スタ 2SC2712-G トランシ〝スタ 2SD774-3		A B
		マウント済 D2 基板			*****	******	*******	********	***
	< 9 °1	/ ¼- }~>				A-1345-862-A	マウント済 D1 基板 ************************************		
D601 D603	8-719-800-76 8-710-100-05	ቃ"		A A	!	< 9 *1	/ 1 - / *>		
D604 D606	9-719-100-05	タ"イオート" 152837 タ"イオート" 152837		Ā	D1502	8-719-900-95	ቃ " ተተ – ト" 152837 ቃ " ተተ – ト" V09G		A D
D607	8-719-100-05	タ"イオート" 152837		A	l D1506	8-719-100-05	ቃ" / ተ – ト" 1 S 2 8 3 7 ቃ" / ተ – ト" 1 S 2 8 3 7 ቃ" / ተ – ト" E R A 8 1 – 0 0 5		A A C
D608 D611 D612 D613	8-719-800-76 8-719-900-95	ያ" 1 1 - 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		A A D D	D1509	8-719-911-55			D C

⚠および 印の部品は、安全性を維持するために、重要な部品です。従って交換時は、必ず指定の部品を使用して下さい。

●図印の部品の定数は、X線量規制の規格を満足させるため、製造時セット毎に確認し決定したものです。 万一この部品を交換する場合は、セットに付いている部品と同一のものをご使用下さい。

D1	Н	J	N

図面番号 部品コード	部 品 名	備考 	価格 (税別)	図面番号	部品コード	部 品 名	備考	価格 (税別)
D1512 8-719-110-83 D1513 8-719-908-06	定電圧 ダイオード RD36ES-B2 ダイオード ERA81-005		A C		くトラン	ን *ኧኇ>		
D1514 8-719-911-55	タ"イオート " UO5G		D B A	0001 0002 0003 0004	8-729-271-22 8-729-216-22 8-729-216-22 8-729-900-53	トランシ、スタ 2SC2712-G トランシ、スタ 2SA1162 トランシ、スタ 2SA1162 トランシ、スタ DTC114EK		A A A A
<1C>				Q011 Q012	8-729-901-04 8-729-901-04	トランシ [*] スタ DTA114EK トランシ [*] スタ DTA114EK		A
IC1501 8-759-600-26 IC1502 8-759-908-17 IC1503 8-759-100-96 IC1504 8-759-945-50	IC TLO82CPS IC UPC4558G2		K F D E	Q013 Q018 Q019 Q020	8-729-901-04 8-729-271-22 8-729-271-22 8-729-271-22	トランシ [*] スタ DTA114EK トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SC2712-G		A A A
< ト ラン:	ን" አታ >			Q021 Q022	8-729-216-22 8-729-271-22	トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SC2712-G		A A A
Q1501 8-729-216-22 Q1503 8-729-140-97	トランシ*スタ 2SA1162 トランシ*スタ 2SB734-34		A B	0023 0024 0025	8-729-271-22 8-729-900-53 8-729-216-22	トランシ スタ 25C2112 G トランシ スタ DTC114EK トランシ スタ 2SA1162		A A
01504 8-729-112-53 01505 8-729-216-22 01506 8-729-100-66	トランシ [*] スタ 2SC2885-K トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SC1623		D A A	Q026 Q027	8-729-216-22 8-729-271-22	トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SC2712-G		A A
Q1507 8-729-103-72 Q1509 8-729-216-22	トランシ*スタ 2SD1005 トランシ*スタ 2SA1162		B A	9028 9050 9051	8-729-271-22 8-729-216-22 8-729-216-22	トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SA1162 トランシ [*] スタ 2SA1162		A A A
Q1510 8-729-820-36 Q1512 8-729-271-22 Q1513 8-729-216-22	トランシ*スタ 2SK686 トランシ*スタ 2SC2712-G トランシ*スタ 2SA1162		D A A	Q052 Q053 Q054	8-729-271-22 8-729-271-22 8-729-216-22	トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SC2712-G トランシ [*] スタ 2SA1162		A A A
Q1514 8-729-100-66 Q1515 8-729-271-22	トランシ [*] スタ 2SC1623 トランシ [*] スタ 2SC2712-G		A A	*****	*******	*******	*******	:*****
<抵抗	₹>				*A-1388-099-A	マウント済 J 基板 *************		
⊠R 1543Å. ⊠R 1557Å.	メタルク*レ−ス**チップ* 金属被膜	1/10W 1/6W		*****		************************************	********	:*****
くトラン	ス>				A-1390-040-K	**********		
Ť1501 <u>A</u> 1-439-438-12	フライハ゛ック トランス スイッチンク゛ レキ゛ュレータ トランス		Q G			' 4- F *>		· v
	*****************	******	*****	D900	8-713-840-01	1T384		· , K
A-1375-083-A	マウント済 H 基板 *************			1.0001	<1C> 8-752-034-62			F
< 5 ~1	' オード>			!		********	******	*****
DOOS 8-719-105-46	定電圧 ダイオード RD3.3M-B2 ダイオード 1S2835		A A			反外部品 :*****		
D006 8-719-100-05 D007 8-719-100-05 D008 8-719-100-05 D012 8-719-100-05	ቃ° 11-ト° 152837 ቃ° 11-ト° 152837		A A A	V901 A	8-734-121-70	プラウン管 (AllKAGIOX) IT	r¢ :	Z.19,200
D014 8-719-100-05 D015 8-719-100-05 D016 8-719-800-76	タ"イオート" 1S2837 タ"イオート" 1S2837 タ"イオート" 1SS226		A A A					
D0 17 8-719-404-16 D0 18 8-719-105-82	タ [*] (オート* MA713		B A					
DO 19 8-719-100-05	9"		A			•		
<10								
IC001 8-759-630-90 IC002 8-752-321-18 IC003 8-759-140-57 IC004 8-759-971-11 IC005 8-752-034-35	IC CXK1005P IC UPD4990AG IC PST529D] C 1 1					

KV-4SV2 RM-578C/AC-41